

特定健診・保健指導システム エラーコード表

令和6年3月版

社会保険診療報酬支払基金

— 目次 —

■ L 1 エラー(エラー番号 L 1 0 0 0 番台).....	1
L 1 1 0 1 (項目名)が記録されていません。.....	1
L 1 2 0 2 (項目名)が(文字数)文字で記録されていません。[値].....	2
L 1 2 0 2 (項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。[値].....	2
L 1 2 0 3 (項目名)が(形式名)形式で記録されていません。[値].....	3
L 1 3 0 1 交換用基本情報ファイルの種別に誤ったコード値が記録されています。[値].....	3
L 1 3 0 1 交換用基本情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。[値].....	3
L 1 3 0 1 集計情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。[値].....	4
L 1 4 0 1 交換用基本情報ファイルの送付元機関[値]とルートフォルダの送付元機関[値]との関連が誤っています。.....	4
L 1 4 0 1 交換用基本情報ファイルの送付先機関[値]とルートフォルダの送付先機関[値]との関連が誤っています。.....	4
L 1 4 0 1 交換用基本情報ファイルの実施区分[値]とルートフォルダの種別[値]との関連が誤っています。.....	4
L 1 4 0 1 集計情報ファイルの実施区分[値]とルートフォルダの種別[値]との関連が誤っています。.....	4
L 1 6 0 1 ルートフォルダ名が誤っています。[ルートフォルダ名][(桁数)桁目が(エラー理由)].....	5
L 1 6 0 2 フォルダが存在しません。[DATA].....	5
L 1 6 0 2 フォルダが存在しません。[CLAIMS].....	6
L 1 7 0 2 データファイルがありません。.....	6
L 1 7 0 2 決済情報ファイルがありません。.....	6
L 1 7 0 2 交換用基本情報ファイルがありません。.....	6
L 1 7 0 2 集計情報ファイルがありません。.....	7
L 1 7 0 3 ルートフォルダ配下の全てのファイルに受付エラーが検出されました。ルートフォルダ自体を受付無効にします。[ルートフォルダ名].....	7
L 1 7 0 9 交換用基本情報ファイルと思われるファイルが複数格納されています。.....	7
L 1 7 0 9 集計情報ファイルと思われるファイルが複数格納されています。.....	7
L 1 7 1 0 ルートフォルダ配下に交換用基本情報ファイル、集計情報ファイル以外のファイルが格納されています。.....	8
L 1 8 0 1 交換用基本情報ファイルの名前空間の定義が誤っています。[値].....	8
L 1 8 0 1 集計情報ファイルの名前空間の定義が誤っています。[値].....	9
L 1 8 0 2 交換用基本情報ファイルがシステムに取り込めません。[ファイル名].....	9
L 1 8 0 2 集計情報ファイルがシステムに取り込めません。[ファイル名].....	10
L 1 8 0 4 前回以前に受け付けたファイルと同一のファイルです。[ルートフォルダ名].....	10
L 1 8 0 5 ZIP ファイルをシステムに取り込めません。[ファイル名].....	10

特定健診・保健指導システム

■ L 2 エラー(エラー番号 L 2 0 0 0 番台).....	11
L 2 1 0 1 (項目名)が記録されていません。	11
L 2 1 0 1 データファイルに必須の CDA セクションのコードが記録されていません。	15
L 2 1 0 1 データファイルの(項目名)が記録されていません。	15
L 2 1 0 1 データファイルに必須の(セクション名)セクションコードが記録されていません。	15
L 2 1 0 2 データファイルに実施された検査項目が記録されていません。	16
L 2 1 0 3 (項目名)が記録されています。[値].....	16
L 2 1 0 5 複数記録が認められていない項目が記録されています。[項目名].....	17
L 2 1 0 6 (条件)の場合に記録が必須の(項目名)が記録されていません。	17
L 2 1 0 7 (項目名 1)の(項目名 2)が複数記録されています。	17
L 2 1 0 8 未実施の記録が認められていない項目に未実施が記録されています。[項目名].....	18
L 2 1 0 9 記録が認められていないセクションが記録されています。[項目名].....	18
L 2 1 0 9 記録が認められていない項目が記録されています。[項目名].....	19
L 2 1 1 3 ファイル内に(項目名)の項目コードが複数記録されています。	19
L 2 1 1 4 ファイル内の(セクション名)セクションに(項目名)の項目コードが複数記録されています。	20
L 2 2 0 2 (項目名)が(文字数)文字で記録されていません。[値].....	21
L 2 2 0 2 (項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。[値]	25
L 2 2 0 2 データファイルの(項目名)が(文字数)文字で記録されていません。[値]	28
L 2 2 0 2 データファイルの(項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。[値]	29
L 2 2 0 3 (項目名)が(形式名)形式で記録されていません。[値].....	30
L 2 2 0 3 データファイルの(項目名)が(形式名)形式で記録されていません。[値]	34
L 2 2 0 6 (項目名)に誤った XML データ型が記録されています。誤[値]正[値].....	36
L 2 2 0 8 (項目名)に誤った形式の値が記録されています。[値]	36
L 2 2 1 0 (項目名)の基準値に誤った形式の値が記録されています。[値].....	36
L 2 3 0 1 データファイルの報告区分に誤ったコード値が記録されています。[値].....	36
L 2 3 0 1 データファイルの健診実施時のプログラム種別に誤ったコード値が記録されています。[値]	37
L 2 3 0 1 決済情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。[値]	37
L 2 3 0 1 決済情報ファイルの請求区分に誤ったコード値が記録されています。[値]	38
L 2 3 0 1 決済情報ファイルの単価(詳細な健診)の項目コードに誤ったコード値が記録されています。[値].....	38
L 2 3 0 1 データファイルの保健指導実施時のプログラム種別に誤ったコード値が記録されています。[値].....	38
L 2 3 0 1 決済情報ファイルの保健指導区分に誤ったコード値が記録されています。[値]	38
L 2 3 0 1 決済情報ファイルの実施時点に誤ったコード値が記録されています。[値]	38
L 2 3 0 2 決済情報ファイルの健診実施機関番号がシステムに登録されていません。[値].....	39

特定健診・保健指導システム

L 2 3 0 2	決済情報ファイルの保険者番号がシステムに登録されていません。[値].....	39
L 2 3 0 2	決済情報ファイルの保健指導実施機関番号がシステムに登録されていません。[値].....	39
L 2 3 0 4	確認試験用のダミー保険者番号が記録されています。[値].....	40
L 2 4 0 1	データファイルの保険者番号[値]と決済情報ファイルの保険者番号[値]との関連が誤っています。.....	40
L 2 4 0 1	データファイルの健診実施機関番号[値]と決済情報ファイルの健診実施機関番号[値]との関連が誤っています。.....	41
L 2 4 0 1	データファイルの(項目名)[値]とデータファイルの(項目名)[値]との関連が誤っています。.....	41
L 2 4 0 1	決済情報ファイルの実施区分[値]とルートフォルダの種別[値]との関連が誤っています。.....	41
L 2 4 0 1	決済情報ファイルの健診実施機関番号[値]と決済情報ファイルのファイル名の健診実施機関番号[値]との関連が誤っています。.....	42
L 2 4 0 1	データファイルの保健指導実施機関番号[値]と決済情報ファイルの利用者の保健指導実施機関番号[値]との関連が誤っています。.....	43
L 2 4 0 1	決済情報ファイルの実施時点[値]とデータファイルの種別の 2 桁目[値]との関連が誤っています。.....	43
L 2 4 0 1	決済情報ファイルの保健指導実施機関番号[値]と決済情報ファイルのファイル名の保健指導実施機関番号[値]との関連が誤っています。.....	44
L 2 4 0 5	データファイルの(項目名)に対し範囲((入力最小値)～(入力最大値))外の値が記録されています。[値].....	44
L 2 4 0 5	データファイルの(項目名)に対し範囲((下限値)～(上限値))外の値が記録されています。[値].....	44
L 2 4 0 8	データファイルのファイル作成日に未来日が記録されています。[値].....	45
L 2 4 0 9	決済情報ファイルの保健指導区分が動機付け支援[2]の時に決済情報ファイルの実施時点に途中終了時[3]が記録されています。.....	45
L 2 4 1 0	データファイルの(項目名)[値]にファイル作成日[値]より未来日が記録されています。.....	46
L 2 4 1 4	データファイルの(項目名)において基準値の範囲外の記録値に対応する有効な結果解釈コードが記録されていません。又は結果解釈コードの内容が誤っています。.....	46
L 2 4 1 6	腹囲(自己申告)のみ未実施以外で記録されている場合はBMI が 2 2 未満又は「L」(入力最小値の範囲外)である必要があります。.....	47
L 2 4 2 0	データファイルの(項目名)に対し検査結果値の検査結果データ型の組み合わせが誤っています。.....	47
L 2 4 2 1	データファイルの(項目名)において範囲((入力最小値)～(入力最大値))外の記録値に対応するコード値が誤っています。[値].....	47
L 2 4 2 2	対象健診年度が(対象健診年度)においてデータファイルの(項目名)に(HbA1c の検査結果)が記録されています。.....	47
L 2 4 2 3	対象健診年度が(対象健診年度)において、記録が認められていないデータファイルの(項目名) が記録されています。.....	48
L 2 4 2 3	対象健診年度が(対象健診年度)において、記録が認められていないデータファイルの(項目名) が記録されています。.....	49
L 2 4 2 4	対象健診年度が(対象健診年度)においてデータファイルの(項目名) に誤ったコード値が記録されています。[値].....	49
L 2 4 2 4	対象健診年度が(対象健診年度)においてデータファイルの(項目名) に誤ったコード値が記録されています。[値].....	50
L 2 4 2 5	詳細な健診においてデータファイルの(項目名) が記録されていない又は未実施として記録されています。.....	51
L 2 4 2 6	同時記録が認められていない項目が記録されています。[項目名].....	52
L 2 4 2 6	同時記録が認められていない項目が記録されています。[項目名].....	52
L 2 4 2 7	詳細な健診においてデータファイルの(項目名)に誤ったコード値が記録されています。[値].....	53
L 2 4 2 8	(項目名)が「(値 1)」の場合、利用券(セット券)整理番号の(桁数)桁目は「(値 2)」である必要があります。.....	54
L 2 4 3 0	対象健診年度が(対象健診年度)においてデータファイルの(項目名) が記録されていません。.....	55
L 2 4 3 1	決済情報ファイルの保健指導区分が動機付け支援相当[3]の時に決済情報ファイルの実施時点に途中終了時[3]が記録されています。.....	56

特定健診・保健指導システム

L 2 4 3 2	測定不可能・検査未実施の理由と尿糖又は尿蛋白との関連が誤っています。	57
L 2 4 3 4	データファイルの健診後早期の初回面接に対して健診実施年月日(確認用)又は初回面接の実施日付に記載されている内容に誤りがあります。	58
L 2 6 0 3	ルートフォルダの健診等機関番号[値]と決済情報ファイルの健診等機関番号[値]が異なっています。	58
L 2 6 0 3	ルートフォルダの健診等機関番号[値]と決済情報ファイルの健診等機関番号[値]が異なっています。	59
L 2 6 0 6	ルートフォルダの保険者番号[値]と決済情報ファイルの保険者番号[値]が異なっています。	59
L 2 6 0 6	ルートフォルダの保険者番号[値]と決済情報ファイルの保険者番号[値]が異なっています。	59
L 2 7 0 1	データファイルのファイル名が誤っています。[ファイル名][(桁数)桁目が(エラー理由)]	60
L 2 7 0 1	決済情報ファイルのファイル名が誤っています。[ファイル名][(桁数)桁目が(エラー理由)]	62
L 2 7 0 4	データファイル[ファイル名]に対応する決済情報ファイルがありません。	64
L 2 7 0 4	決済情報ファイル[ファイル名]に対応するデータファイルがありません。	64
L 2 7 0 7	以下の項目と同一のファイルを当月[処理年月]分として既に受付けています。実施区分、健診等機関番号、保険者番号、受診券整理番号、生年月日、男女区分[実施区分の値/健診等機関番号の値/保険者番号の値/受診券整理番号の値/生年月日の値/男女区分の値]	65
L 2 7 0 8	以下の項目と同一のファイルを当月[処理年月]分として既に受付けています。実施区分、健診等機関番号、保険者番号、利用券整理番号、生年月日、男女区分、実施時点[健診等機関番号の値/保険者番号の値/利用券整理番号の値/生年月日の値/男女区分の値/実施時点の値]	65
L 2 7 1 1	該当の健診等データは[処理年月]分の処理が終了するまで返戻として受け付けることが出来ません。翌月以降に改めて送信してください。	65
L 2 7 1 2	既に同一のファイル名で受付けています。同日分割番号、日付、ファイル通番を変更してください。[ファイル名]	66
L 2 8 0 2	データファイルがシステムに取り込めません。[ファイル名]	66
L 2 8 0 2	決済情報ファイルがシステムに取り込めません。[ファイル名]	67
L 2 8 0 3	データファイルのスキーマチェックでエラーが発生しました。[ファイル名] このエラーを修正するためにはシステム開発者にご相談ください。	68
L 2 8 0 3	決済情報ファイルのスキーマチェックでエラーが発生しました。[ファイル名] このエラーを修正するためにはシステム開発者にご相談ください。	68
L 2 8 0 6	(対象ファイル)のルートタグの記録が誤っています。誤[値]正[値]	68

特定健診・保健指導システム

■ L 3 エラー(エラー番号 L 3 0 0 0 番台).....	69
L 3 2 0 4 被保険者証等記号に全角文字と半角文字が混在しています。	69
L 3 2 0 4 被保険者証等番号に全角文字と半角文字が混在しています。	69
L 3 2 0 7 氏名に全角スペースが含まれています。	69
L 3 3 0 3 受診券整理番号が登録済の受診券整理番号と一致していません	69
L 3 3 0 3 利用券整理番号が登録済の利用券整理番号と一致していません。	69
L 3 4 0 2 健診実施年月日が受診券整理番号の有効期限を過ぎています。	69
L 3 4 0 2 保健指導実施年月日が利用券整理番号の有効期限を過ぎています。	70
L 3 4 0 2 保健指導実施年月日がセット券整理番号の有効期限を過ぎています。	70
L 3 4 0 2 初回面接①の実施日付がセット券整理番号の有効期限を過ぎています。	70
L 3 4 0 3 実施済みポイント数が 180 ポイント未満です。	71
L 3 4 0 3 計画上のポイント数が 180 ポイント未満です。	71
L 3 4 0 4 詳細な健診(貧血検査)の健診結果が記録されていません。	72
L 3 4 0 4 詳細な健診(心電図検査)の健診結果が記録されていません。	73
L 3 4 0 4 詳細な健診(眼底検査)の健診結果が記録されていません。	74
L 3 4 0 4 詳細な健診(血清クレアチニン検査)の健診結果が記録されていません。	75
L 3 4 0 4 追加健診又は人間ドックの健診結果が記録されていません。	76
L 3 4 0 6 保険者と特定健診機関との間に有効な契約がありません。	77
L 3 4 1 0 詳細な健診(貧血検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。	77
L 3 4 1 0 詳細な健診(心電図検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。	77
L 3 4 1 0 詳細な健診(眼底検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。	78
L 3 4 1 0 詳細な健診(血清クレアチニン検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。	78
L 3 4 1 2 特定健診機関番号は既に廃止されています。	78
L 3 4 1 2 特定保健指導機関番号は既に廃止されています。	78
L 3 4 1 3 保険者番号の取扱い期限を過ぎています。	78
L 3 4 1 5 他の検診による負担金額が単価(合計)を超えています。	79
L 3 4 1 7 詳細な健診(貧血検査)の実施理由が記録されていません。	79
L 3 4 1 7 詳細な健診(心電図検査)の実施理由が記録されていません。	79
L 3 4 1 7 詳細な健診(眼底検査)の実施理由が記録されていません。	79
L 3 4 1 7 詳細な健診(血清クレアチニン検査)の実施理由が記録されていません。	80
L 3 4 1 8 データファイルと決済情報ファイルの被保険者証等記号が一致していません。	80
L 3 4 1 8 データファイルと決済情報ファイルの被保険者証等番号が一致していません。	80
L 3 4 1 8 データファイルと決済情報ファイルの被保険者証等枝番が一致していません。	81

特定健診・保健指導システム

L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの氏名が一致していません。	81
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの生年月日が一致していません。	81
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの男女区分が一致していません。	82
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの郵便番号が一致していません。	82
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの住所が一致していません。	82
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの受診券整理番号が一致していません。	83
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの受診券有効期限が一致していません。	83
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの利用券整理番号が一致していません。	84
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの利用券有効期限が一致していません。	84
L 3 4 1 8	実施済みポイント数と継続的な支援によるポイント(合計)が一致していません。	85
L 3 4 1 8	実施済みポイント数とポイント(合計)が一致していません。	85
L 3 4 1 9	生年月日に未来日が記録されています。	86
■ L 4 エラー(エラー番号 L 4 0 0 0 番台)		87
L 4 3 0 3	請求単価が契約単価と一致していません。	87
L 4 3 0 3	支払割合が契約されている内容と一致していません。	88
L 4 3 0 5	請求単価の他に最安値の契約単価があります。	88
L 4 4 1 6	2019 年度より前の年度契約分で、実施年月日が 20191001 以降の請求。	88
L 4 5 0 2	窓口負担金額(基本的な健診)の計算値が誤っています。正[計算値].....	88
L 4 5 0 2	窓口負担金額(詳細な健診)の計算値が誤っています。正[計算値]	89
L 4 5 0 2	窓口負担金額(追加健診又は人間ドック)の計算値が誤っています。正[計算値]	89
L 4 5 0 4	各単価の合計と単価(合計)が一致していません。	89
L 4 5 0 4	各窓口負担金額の合計と窓口負担金額(合計)が一致していません。	89
L 4 5 0 5	請求金額の計算値が誤っています。	89
L 4 5 0 5	算定金額の計算値が誤っています。	90
L 4 5 0 5	窓口負担金額の計算値が誤っています。	90
■ L 5 エラー(エラー番号 L 5 0 0 0 番台。自動補正エラー)		91
L 5 5 0 1	交換用基本情報ファイルの総ファイル数の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値].....	91
L 5 5 0 1	集計情報ファイルの特定健診受信者の総数の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値].....	91
L 5 5 0 1	集計情報ファイルの特定保健指導利用者の総数の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値]	91
L 5 5 0 1	集計情報ファイルの単価の総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算	

特定健診・保健指導システム

	値].....	91
L 5 5 0 1	集計情報ファイルの算定金額の総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値].....	91
L 5 5 0 1	集計情報ファイルの窓口負担の金額総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値].....	92
L 5 5 0 1	集計情報ファイルの他の検診による負担金額の総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値].....	92
L 5 5 0 1	集計情報ファイルの請求金額総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値].....	92
L 5 9 0 1	(項目名)に誤った OID 値が記録されています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[補正值]	92
L 5 9 0 2	(項目名)に誤った XML データ型が記録されています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[補正值].....	92
L 5 9 0 3	(対象ファイル)の名前空間の定義が誤って記録されています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[補正值].....	93

特定健診・保健指導システム

(注意)

○本資料では、要素名及び項目値は各 XML ファイルのルート要素を除いた上位要素からのフルパス名で記述しています。また、要素名の属性として項目値が設定される場合はフルパス名の後ろに"@区切り"で属性名を記述しています。

例) 特定健診データファイル内が下記の記述の場合

- ・ルート要素名は、**ClinicalDocument** となります。
- ・生年月日は、**recordTarget/patientRole/patient/birthTime@value** が要素名となり、項目値が**"19551120"**となります。
- ・郵便番号は、**recordTarget/patientRole/addr/postalCode** が要素名となり、項目値が**"105-1003"**となります。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../XSD/hc08_V08.xsd">
  ....
  <recordTarget>
    <patientRole>
      <id extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" />
      <id extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" />
      <id extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" />
      <addr>東京都港区新橋5-10-3
        <postalCode>105-1003</postalCode>
      </addr>
    </patientRole>
    <patient>
      <name>トクテイケンシン</name>
      <administrativeGenderCode code="2"/>
      <birthTime value="19551120" />
    </patient>
  </recordTarget>
  ....
</ClinicalDocument>
```

○各種 XML ファイルの内容を確認する場合には、ZIP 形式の提供アーカイブファイルを展開した後、Internet Explorer 等の Web ブラウザで閲覧して下さい。(メモ帳等で閲覧した場合は要素ごとに改行されず、全てが連結した状態で表示される可能性があります)

■ L 1 エラー(エラー番号 L 1 0 0 0 番台)

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 1 1 0 1 (項目名)が記録されていません。 (交換用基本情報ファイル)		各項目のチェック可否が「○」の場合、記録必須の要素及び項目値が当該ファイル内に存在しない。(要素名が誤っている場合も同様) ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	交換用基本情報ファイルの作成年月日 が記録されていません。
			・ 作成年月日 (creationTime) の値がない <index > <interactionType code="1" /> <creationTime value="" /> </index>
			交換用基本情報ファイルの送付元機関 が記録されていません。
L 1 1 0 1 (項目名)が記録されていません。 (集計情報ファイル)		各項目のチェック可否が「○」の場合、記録必須の要素及び項目値が当該ファイル内に存在しない。(要素名が誤っている場合も同様) ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	・ 送付元機関 (sender/id) 及び送付先機関 (receiver/id) がいない <index > <interactionType code="1" /> <creationTime value="20080605" /> <sender> </sender> </index>
			集計情報ファイルの実施区分 が記録されていません。
			・ 実施区分 (serviceEventType) が記録されていない <summary > <totalSubjectCount value="13" /> </summary>
			集計情報ファイルの特定健診受診者の総数 が記録されていません。
			・ 特定健診において特定健診受診者／特定保健指導利用者の総数 (totalSubjectCount) の値が記録されていない <summary > <serviceEventType code="1" /> <totalSubjectCount value="" /> </summary>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 1 2 0 2 (項目名)が(文字数)文字で記録されていません。 [値] (交換用基本情報ファイル)		各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、固定長項目において項目値が最大文字数を超過して記録されている。又は、最大文字数に満たしていない ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	交換用基本情報ファイルの作成年月日が8文字で記録されていません。 [0605]
			・作成年月日(8桁固定)の値が4桁 <creationTime value="0605" />
			交換用基本情報ファイルの実施区分が1文字で記録されていません。[A] ・実施区分(1桁固定)の値が2桁 <serviceEventType code="01" />
L 1 2 0 2 (項目名)が(文字数)文字で記録されていません。 [値] (集計情報ファイル)		各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、固定長項目において項目値が最大文字数を超過して記録されている。又は、最大文字数に満たしていない ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	集計情報ファイルの実施区分が1文字で記録されていません。[01]
			・実施区分(1桁固定)の値が2桁 <serviceEventType code="01" />
L 1 2 0 2 (項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。 [値] (交換用基本情報ファイル)		各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、可変長項目において項目値が最大文字数を超過して記録されている。 ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	交換用基本情報ファイルの総ファイル数が6文字以内で記録されていません。[1,000,000]
			・総ファイル数(6桁可変)の値が9桁 <totalRecordCount value="1,000,000" />
L 1 2 0 2 (項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。 [値] (集計情報ファイル)		各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、可変長項目において項目値が最大文字数を超過して記録されている。 ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	集計情報ファイルの請求金額総計が9文字以内で記録されていません。 [100,000,000]
			・請求金額総計(9桁可変)の値が11桁 <totalRecordCount value="100,000,000" />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)						
L 1 2 0 3 (項目名)が(形式名)形式で記録されていません。 [値] (交換用基本情報ファイル)	各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード(形式)が誤っている。 ※1. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照 ※2. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><td>形式名</td></tr><tr><td>全角カタカナ</td></tr><tr><td>全角文字又は半角英数</td></tr><tr><td>日付</td></tr><tr><td>半角英数</td></tr><tr><td>半角数字</td></tr><tr><td>文字</td></tr></table>	形式名	全角カタカナ	全角文字又は半角英数	日付	半角英数	半角数字	文字	交換用基本情報ファイルの種別が半角数字形式で記録されていません。 [1] ・種別の値が全角文字 <interactionType code="1" /> 交換用基本情報ファイルの作成年月日が日付形式で記録されていません。 [2008Jun5] ・作成年月日の値に英字が混在されている <creationTime value="2008Jun5" /> 交換用基本情報ファイルの実施区分が半角数字形式で記録されていません。 [A] ・実施区分の値が英字 <serviceEventType code="A" />
形式名									
全角カタカナ									
全角文字又は半角英数									
日付									
半角英数									
半角数字									
文字									
L 1 2 0 3 (項目名)が(形式名)形式で記録されていません。 [値] (集計情報ファイル)	各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード(形式)が誤っている。 ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照 ※2. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><td>形式名</td></tr><tr><td>全角カタカナ</td></tr><tr><td>全角文字又は半角英数</td></tr><tr><td>日付</td></tr><tr><td>半角英数</td></tr><tr><td>半角数字</td></tr><tr><td>文字</td></tr></table>	形式名	全角カタカナ	全角文字又は半角英数	日付	半角英数	半角数字	文字	集計情報ファイルの実施区分が半角数字形式で記録されていません。 [A] ・実施区分の値が英字 <serviceEventType code="A" /> 集計情報ファイルの実施区分が半角数字形式で記録されていません。 [1] ・実施区分の値が全角文字 <serviceEventType code="1" /> 集計情報ファイルの請求金額総計が半角数字形式で記録されていません。 [¥10000] ・請求金額総計の値に英字が混在 <totalClaimAmount value="¥10000" />
形式名									
全角カタカナ									
全角文字又は半角英数									
日付									
半角英数									
半角数字									
文字									
L 1 3 0 1 交換用基本情報ファイルの種別に誤ったコード値が記録されています。 [値] (交換用基本情報ファイル)	種別(interactionType@code)に下記のコード値以外の値が記録されている 1：特定健診又は特定保健指導機関から代行機関(請求)	交換用基本情報ファイルの種別に誤ったコード値が記録されています。 [9] ・種別に"9"(不明な値)が記録されている <interactionType code="9" />							
L 1 3 0 1 交換用基本情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。 [値] (交換用基本情報ファイル)	実施区分(serviceEventType@code)に下記のコード値以外の値が記録されている 1：特定健診 2：特定保健指導	交換用基本情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。 [9] ・実施区分に"9"が記録されている <serviceEventType code="9" />							

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 1 3 0 1	集計情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。[値] (集計情報ファイル)	実施区分(serviceEventType@code)に下記のコード値以外の値が記録されている 1 : 特定健診 2 : 特定保健指導	集計情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。 [9] ・実施区分に“9”(不明な値)が記録されている <serviceEventType code=“9” />
L 1 4 0 1	交換用基本情報ファイルの送付元機関[値]とルートフォルダの送付元機関[値]との関連が誤っています。 (交換用基本情報ファイル)	送付元機関番号(sender/id@extension)にルートフォルダ名の健診等機関番号(1桁目から10文字)と異なる値が記録されている	交換用基本情報ファイルの送付元機関[1234567890]とルートフォルダの送付元機関[1320123456]との関連が誤っています。 ・ルートフォルダ名が“1320123456_94899010_200806050_1”の場合、送付元機関番号に“1234567890”が記録されている <sender> <id extension=“1234567890” root=“1.2.392.200119.6.102” /> </sender>
L 1 4 0 1	交換用基本情報ファイルの送付先機関[値]とルートフォルダの送付先機関[値]との関連が誤っています。 (交換用基本情報ファイル)	送付先機関番号(receiver/id@extension)にルートフォルダ名の代行機関番号(12桁目から8文字)と異なる値が記録されている	交換用基本情報ファイルの送付先機関[12345678]とルートフォルダの送付先機関[94899010]との関連が誤っています。 ・ルートフォルダ名が“1320123456_94899010_200806050_1”の場合、送付先機関番号に“12345678”が記録されている <receiver> <id extension=“12345678” root=“1.2.392.200119.6.103” /> </receiver>
L 1 4 0 1	交換用基本情報ファイルの実施区分[値]とルートフォルダの種別[値]との関連が誤っています。 (交換用基本情報ファイル)	実施区分(serviceEventType@code)にルートフォルダ名の種別コード(31桁目から1文字)と異なる値が記録されている	交換用基本情報ファイルの実施区分[2]とルートフォルダの種別[1]との関連が誤っています。 ・ルートフォルダ名が“1320123456_94899010_200806050_1”の場合、実施区分に“2”が記録されている <serviceEventType code=“2” />
L 1 4 0 1	集計情報ファイルの実施区分[値]とルートフォルダの種別[値]との関連が誤っています。 (集計情報ファイル)	実施区分(serviceEventType@code)にルートフォルダ名の種別コード(31桁目から1文字)と違う値で記録されている	集計情報ファイルの実施区分[2]とルートフォルダの種別[1]との関連が誤っています。 ・ルートフォルダ名が“1320123456_94899010_200806050_1”の場合、実施区分に“2”が記録されている <serviceEventType code=“2” />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 1 6 0 1	ルートフォルダ名が誤っています。[ルートフォルダ名][(桁数) 桁目が(エラー理由)] (提供用アーカイブファイル)	ルートフォルダ名が下記の命名規則に準拠していない フォルダ名 : nnnnnnnn[nn]_mmmmmmmm_YYYYMMDDN_X ①nnnnnnnn[nn] : 健診等機関コード(10 桁固定) 又は、保険者番号(8 桁固定) ②mmmmmmmm : 支払基金の機関コード(“94899010”固定) ③YYYYMMDD : 提出年月日(西暦 8 桁固定) ④N : 同日分割送信回数(0~9) ⑤X : 実施区分(1 : 特定健診 2 : 特定保健指導) ※. エラーメッセージの埋め込み文字	ルートフォルダ名が誤っています。[0123456_94899010_200806050_1][1~31 桁目が半角 31 桁ではありません] ・提出元機関番号が 7 桁となっている ¥0123456_94899010_200806050_1
			ルートフォルダ名が誤っています。 [1320123456_06130001_200806050_1][12~19 桁目が社会保険診療報酬支払基金の代行機関番号ではありません] ・提出先機関番号が保険者番号となっている ¥1320123456_06130001_200806050_1
			ルートフォルダ名が誤っています。 [1320123456_94899010_200806050_4][31 桁目が特定健診情報(1)又は特定保健指導情報(2)ではありません] ・実施区分コードが“4”(他の健診結果の受領分)になっている ¥1320123456_94899010_200806050_4
L 1 6 0 2	フォルダが存在しません。[DATA] (提供用アーカイブファイル)	ルートフォルダ配下にデータファイルフォルダが存在しない ※. データファイルフォルダのフォルダ名は“DATA”固定	・ルートフォルダの配下に DATA フォルダが無い ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ ix08_V08.xml 交換用基本情報ファイル └ su08_V08.xml 集計情報ファイル └ ¥CLAIMS └ c13201234562008060501000001.xml 決済情報ファイル ・DATA フォルダ名が小文字 ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ ¥data └ ¥CLAIMS

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 1 6 0 2 (提供用アーカイブファイル)	フォルダが存在しません。[CLAIMS]	ルートフォルダ配下に決済情報ファイルフォルダが存在しない ※. 決済情報ファイルフォルダのフォルダ名は“CLAIMS”固定	・ルートフォルダの配下に CLAIMS フォルダが無い ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ ix08_V08.xml 交換用基本情報ファイル └ su08_V08.xml 集計情報ファイル └ ¥DATA └ ┬ h13201234562008060501000001.xml データファイル ・CLAIMS フォルダ名が小文字 ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ ¥DATA └ ¥claims
L 1 7 0 2 (提供用アーカイブファイル)	データファイルがありません。	データファイルフォルダの配下に特定健診／特定保健指導データファイルが1件も存在しない。又はファイルが無い ※ 1. 特定健診データファイルは“h”で始まる 32 文字のファイル名かつ XML 形式のファイル ※ 2. 特定保健指導データファイルは“g”で始まる 32 文字のファイル名かつ XML 形式のファイル	・DATA フォルダ内にファイルが存在しない ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ ix08_V08.xml 交換用基本情報ファイル └ su08_V08.xml 集計情報ファイル └ ¥DATA └ ┬ ¥CLAIMS └ ┬ c13201234562008060501000001.xml 決済情報ファイル
L 1 7 0 2 (提供用アーカイブファイル)	決済情報ファイルがありません。	決済情報ファイルフォルダの配下に特定健診／特定保健指導決済情報ファイルが1件も存在しない。又はファイルが無い ※ 1. 特定健診決済情報ファイルは“c”で始まる 32 文字のファイル名かつ XML 形式のファイル ※ 2. 特定保健指導決済情報ファイルは“p”で始まる 32 文字のファイル名かつ XML 形式のファイル	・DATA フォルダ内にファイルが存在しない ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ ix08_V08.xml 交換用基本情報ファイル └ su08_V08.xml 集計情報ファイル └ ¥DATA └ ┬ h13201234562008060501000001.xml データファイル └ ┬ ¥CLAIMS
L 1 7 0 2 (交換用基本情報ファイル)	交換用基本情報ファイルがありません。	ルートフォルダの配下に交換用基本情報ファイルが存在しない ※. 交換用基本情報ファイルとは“ix”で始まる XML 形式のファイル 例) ix08_V08.xml	・ルートフォルダ内に交換用基本情報ファイルが存在しない ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ su08_V08.xml 集計情報ファイル └ ¥DATA └ ┬ h13201234562008060501000001.xml データファイル └ ┬ ¥CLAIMS └ ┬ c13201234562008060501000001.xml 決済情報ファイル

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 1 7 0 2	集計情報ファイルがありません。 (集計情報ファイル)	ルートフォルダの配下に集計情報ファイルが存在しない。 ※. 集計情報ファイルとは“su”で始まる XML 形式のファイル 例) su08_V08. xml	・ ルートフォルダ内に集計情報ファイルが存在しない ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ ix08_V08. xml 交換用基本情報ファイル └ ¥DATA └ ┬ h13201234562008060501000001. xml データファイル └ ┬ ¥CLAIMS └ ┬ c13201234562008060501000001. xml 決済情報ファイル
L 1 7 0 3	ルートフォルダ配下の全てのファイルに受付エラーが検出されました。ルートフォルダ自体を受付無効にします。[ルートフォルダ名] (提供用アーカイブファイル)	受診者データ(特定健診データ・特定健診決済情報ファイル)又は利用者データ(特定保健指導データ・特定保健指導決済情報ファイル)が全て受付不可(L2 エラー)となっている	ルートフォルダ配下の全てのファイルに受付エラーが検出されました。ルートフォルダ自体を受付無効にします。 [1320123456_94899010_200806050_1] ・ 提供用アーカイブファイル(1320123456_94899010_200806050_1.zip)内のファイルが全て受付不可
L 1 7 0 9	交換用基本情報ファイルと思われるファイルが複数格納されています。 (提供用アーカイブファイル)	ルートフォルダ配下に複数の交換用基本情報ファイルが存在している	・ ルートフォルダ内に ix で始まる交換用基本情報ファイルが2個ある ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ ix08_V08. xml 交換用基本情報ファイル └ ix08_V080101. xml ... 不明な交換用基本情報ファイル └ su08_V08. xml 集計情報ファイル └ ¥DATA └ ┬ h13201234562008060501000001. xml データファイル └ ┬ ¥CLAIMS └ ┬ c13201234562008060501000001. xml 決済情報ファイル
L 1 7 0 9	集計情報ファイルと思われるファイルが複数格納されています。 (提供用アーカイブファイル)	ルートフォルダ配下に複数の集計情報ファイルが存在している	・ ルートフォルダ内に su で始まる集計情報ファイルが2個ある ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ ix08_V08. xml 交換用基本情報ファイル └ su08_V08. xml 集計情報ファイル └ su08_V080101. xml ... 不明な集計情報ファイル └ ¥DATA └ ┬ h13201234562008060501000001. xml データファイル └ ┬ ¥CLAIMS └ ┬ c13201234562008060501000001. xml 決済情報ファイル

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L1710	ルートフォルダ配下に交換用基本情報ファイル、集計情報ファイル以外のファイルが格納されています。 (提供用アーカイブファイル)	ルートフォルダ配下に交換用基本情報ファイルと集計情報ファイル以外のファイルが存在している ※1. 交換用基本情報ファイルとは“ix”で始まる XML 形式のファイル。 例) ix08_V08.xml ※2. 集計情報ファイルとは“su”で始まる XML 形式のファイル 例) su08_V08.xml	・ルートフォルダ内に不明なファイル(aaaa.xml)が存在する ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ ix08_V08.xml 交換用基本情報ファイル └ su08_V08.xml 集計情報ファイル └ aaaa.xml 不明な XML ファイル └ ¥DATA └ h13201234562008060501000001.xml.....データファイル └ ¥CLAIMS └ c13201234562008060501000001.xml.....決済情報ファイル
L1801	交換用基本情報ファイルの名前空間の定義が誤っています。[値] (交換用基本情報ファイル)	・交換用基本情報ファイルの名前空間の定義が誤っている。(下記と内容が異なる) ・令和6年度以降(第四期)の場合 <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <index xmlns="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ./XSD/aix08_V08.xsd"> </index> ・令和5年度以前(第三期)の場合 <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <index xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ./XSD/ix08_V08.xsd"> </index>	・スキーマファイルのフォルダ“XSD”及びファイル名の“V”が小文字になっている ./xsd/aix08_v08.xsd ・スキーマファイルのパスの指定の間のスペース(空白)が漏れている xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007./XSD/aix08_V08.xsd" ・スキーマロケーションの“L”が小文字になっている xsi:schemalocation

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L1801 (集計情報ファイル)	集計情報ファイルの名前空間の定義が誤っています。[値]	- 集計情報ファイルの名前空間の定義が誤っている。(下記と内容が異なる) ※交換用基本情報ファイルが第三期の名前空間の場合、第三期の名前空間と一致していない ※交換用基本情報ファイルが第四期の名前空間の場合、第四期の名前空間と一致していない ・令和6年度以降(第四期)の場合 <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <summary xmlns="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html"xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ./XSD/aix08_V08.xsd"> . . . </summary> ・令和5年度以前(第三期)の場合 <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <summary xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ./XSD/su08_V08.xsd"> . . . </summary></pre>	- スキーマファイルのフォルダ“XSD”及びファイル名の“V”が小文字になっている ./xsd/aix08_v08.xsd - スキーマファイルのパスの指定の間のスペース(空白)が漏れている - xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007./XSD/aix08_V08.xsd" - スキーマロケーションの“L”が小文字になっている - xsi:schemalocation
L1802 (交換用基本情報ファイル)	交換用基本情報ファイルがシステムに取り込めません。[ファイル名]	- ファイル内の文字コードがUTF8以外(シフトJIS等)である。 - XML形式のファイルではない。(ファイルが壊れている、ルート要素に対応する要素名(先頭文字が“/”のルート要素名)が無い、又はCSV形式やテキスト形式等) - 名前空間(ルート要素名など)の定義が誤っている。	交換用基本情報ファイルがシステムに取り込めません。[ix08_v08.xml] “ix08_v08.xml”のルート要素名が大文字になっている <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?> <INDEX xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ./XSD/ix08_V08.xsd"> . . . </INDEX></pre> “ix08_v08.xml”がXMLとして認識できない(ファイルが壊れている)

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 1 8 0 2 集計情報ファイルがシステムに取り込めません。 【ファイル名】 (集計情報ファイル)		・ファイル内の文字コードが UTF8 以外(シフト JIS 等)である。 ・XML 形式のファイルではない。(ファイルが壊れている、ルート要素に対応する要素名(先頭文字が"/"のルート要素名)が無い、又は CSV 形式やテキスト形式等) ・名前空間(ルート要素名など)の定義が誤っている。	集計情報ファイルがシステムに取り込めません。[su08_v08.xml] ・“su08_v08.xml”のルート要素名が大文字になっている <code><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?></code> <code><SUMMARY xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007"</code> <code>xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"</code> <code>xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007</code> <code>./XSD/su08_V08.xsd"></code> <code></SUMMARY></code> ・“su08_v08.xml”が XML として認識できない(ファイルが壊れている)
L 1 8 0 4 前回以前に受け付けたファイルと同一のファイルです。【ルートフォルダ名】 (提供用アーカイブファイル)		当月処理において同じ提供用アーカイブファイル(ZIP 形式)を受付けている。 ※. 提供用アーカイブファイル名が異なってもファイルの中身が同じ場合は本エラーが発生する	前回以前に受け付けたファイルと同一のファイルです。 [1320123456_94899010_200806050_1] ・既に受付済みの提供用アーカイブファイル (1320123456_94899010_200806050_1.zip)を再度受付けた
L 1 8 0 5 ZIP ファイルをシステムに取り込めません。【ファイル名】 (提供用アーカイブファイル)		受付処理で ZIP ファイルを取り込む際にエラーが発生した。	・ZIP ファイル内に日本語のファイルが存在している ¥1320123456_94899010_200806050_1 └ 健診情報.xml 規定外のファイル名 ※アーカイブの仕方が適切でない場合(例：フォルダの区切り文字の設定が¥の場合、絶対パスで記述されている場合等)は、オンライン請求では送信できないように制御しています。

■ L 2 エラー(エラー番号 L 2 0 0 0 番台)

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 1 0 1	(項目名)が記録されていません。 (特定健診データファイル)	各項目のチェック可否が「○」の場合、記録必須の要素及び項目値が当該ファイル内に存在しない。(要素名が誤っている場合も同様) ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの男女区分が記録されていません。 データファイルの生年月日が記録されていません。 ・男女区分 (administrativeGenderCode) の要素名が誤っている。 ・生年月日 (birthTime) の項目値が記録されていない。 <pre> <recordTarget> <patientRole> <id extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <id extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <id extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> <addr> 東京都港区新橋 5-10-3 </addr> <patient> <name>トクティケンシン</name> <adminGenderCode code="2"/> <birthTime value="" /> </patient> </patientRole> </recordTarget> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 1 0 1	(項目名)が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	各項目のチェック可否が「○」の場合、記録必須の要素及び項目値が当該ファイル内に存在しない。(要素名が誤っている場合も同様) ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	決済情報ファイルの男女区分が記録されていません。 決済情報ファイルの生年月日が記録されていません。 決済情報ファイルの窓口負担(基本的な健診)の窓口負担コードが記録されていません。 性別 (administrativeGenderCode) の要素が記録されていない。 ・ 生年月日 (birthTime) の項目値が記録されていない。 <pre> <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="1310100016" root="1.2.392.200119.6.102" /> </performerOrganization> <insuranceCard> <insurerNumber extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <symbol extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <number extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> </insuranceCard> ・ <name>トクテイケンシン</name> <addr> 東京都港区新橋 5 - 1 0 - 3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <!--コメント administrativeGenderCode code="2"/--> <birthTime value="" /> </subjectPerson> </pre> ・ 窓口負担(基本的な健診)の窓口負担コードが記録されていない。

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L2101	(項目名)が記録されていません。 (特定保健指導データファイル)	各項目のチェック可否が「○」の場合、記録必須の要素及び項目値が当該ファイル内に存在しない。(要素名が誤っている場合も同様) ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの男女区分が記録されていません。 データファイルの生年月日が記録されていません。 ・性別(administrativeGenderCode)の要素が記録されていない。 ・生年月日(birthTime)の項目値が記録されていない。 <recordTarget> <patientRole> <id extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <id extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <id extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> <addr> 東京都港区新橋5-10-3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <patient> <name>トクテイケンシン</name> <!--コメント administrativeGenderCode code="2"/--> <birthTime value="" /> </patient> </patientRole> </recordTarget>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 1 0 1	(項目名)が記録されていません。 (特定保健指導決済情報ファイル)	各項目のチェック可否が「○」の場合、記録必須の要素及び項目値が当該ファイル内に存在しない。(要素名が誤っている場合も同様) ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	決済情報ファイルの男女区分が記録されていません。 決済情報ファイルの生年月日が記録されていません。 決済情報ファイルの窓口負担(基本的な健診)の窓口負担コードが記録されていません。 ・性別(administrativeGenderCode)の要素が記録されていない。 ・生年月日(birthTime)の項目値が記録されていない。 <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="1310100016" root="1.2.392.200119.6.102" /> </performerOrganization> <insuranceCard> <insurerNumber extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <symbol extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <number extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> </insuranceCard> <name>トクテイケンシン</name> <addr> 東京都港区新橋5-10-3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <!--コメント administrativeGenderCode code="2"/--> <birthTime value="" /> </subjectPerson> ・窓口負担(基本的な健診)の窓口負担コードが記録されていない。

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 1 0 1	データファイルに必須のCDAセクションのコードが記録されていません。 (特定健診データファイル)	下記のセクションコードが記録されたCDAセクション (component/structuredBody/component/section/code@code)が存在しない 01010 : 特定健診検査・問診セクション 01030 : 労働安全衛生法健診セクション 01040 : 学校保健法健診セクション 01060 : がん検診セクション 01090 : 肝炎検診セクション 01990 : 任意追加項目セクション	・広域連合保健事業(01020)と生活機能評価(01050)のCDAセクションしか存在しない <pre> <component> <structuredBody> <component> <section> <code code="01020" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010"/> </section> </component> <component> <section> <code code="01050" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010"/> </section> </component> </structuredBody> </component> </pre>
L 2 1 0 1	データファイルの(項目名)が記録されていません。 (特定健診項目)	必須の項目(JLAC10)コードが記録されていない。又は誤ったコードが記録されている ※. 各健診項目のコード有無については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの身長が記録されていません。 ・データファイル内に「身長」(9N001000000000001)の項目コードが存在しない
L 2 1 0 1	データファイルの(項目名)が記録されていません。 (特定保健指導項目)	当該保健指導項目が当該報告区分の時に当該セクション内に必須の項目(コード)が記録されていない。又は誤った項目コードが記録されている ※ 1. 保健指導項目においては項目コードが記録されないパターンがあるので、記録方法については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照 ※ 2. 各保健指導項目の記録有無や例外パターンについては、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの初回面接の実施時間が記録されていません。 ・積極的支援(保健指導区分:1)の初回請求(報告区分:21)で指導初回情報(初回面接実施情報)セクション(セクションコード:90030)内に初回面接の実施時間(項目コード:1022000013)が記録されていない
L 2 1 0 1	データファイルに必須の(セクション名)セクションコードが記録されていません。 (特定保健指導項目)	当該報告区分の時に必須のセクションコードが記録されていない。又は誤ったコードが記録されている ※. 報告区分とセクションの記録有無の関連については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルに必須の指導初回情報(初回面接実施情報)セクションコードが記録されていません。 ・積極的支援(保健指導区分:1)の初回請求(報告区分:21)で指導初回情報(初回面接実施情報)(セクションコード:90030)が記録されていない

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 1 0 2	データファイルに実施された検査項目が記録されていません。 (特定健診項目)	データファイルに記録されている健診項目が全て未実施(negationInd 属性が“true”)で記録されている。	・ 特定健診の実施項目が全て未実施 <pre> <component> <section> <code code="01010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" /> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true"> <code code="9N0010000000000001" displayName="身長" /> </observation> </entry> . . . <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true"> <code code="9N73600000000000011" displayName="喫煙" /> </observation> </entry> </section> </component> </pre>
L 2 1 0 3	(項目名)が記録されています。[値] (特定健診決済情報ファイル) (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)	各項目のチェック可否が「×」の場合、記録不要な要素が存在する。 ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	決済情報ファイルの詳細な健診の項目コードが記録されています。[1] 決済情報ファイルの詳細な健診の単価金額が記録されています。[1000] 決済情報ファイルの詳細な窓口負担金額(詳細な健診)が記録されています。[001000] ・ 請求区分(claimType)が“1”(基本健診)で詳細な健診として貧血検査(unitPriceDetail/observation@code が“1”)の単価金額(unitPriceDetail)及び窓口支払金額(paymentForDetail)が記録されている <pre> <settlement> <claimType code="1" /> <commissionType code="2" /> <unitPriceBasic> <amount value="3000" currency="JPY" /> </unitPriceBasic> <unitPriceDetail> <amount value="1000" currency="JPY" /> <observation code="1" /> </unitPriceDetail> <paymentForBasic> <amount value="000000" currency="JPY" /> </paymentForBasic> <paymentForDetail> <amount value="001000" currency="JPY" /> </paymentForDetail> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 1 0 5	複数記録が認められていない項目が記録されています。[項目名] (特定健診決済情報ファイル)	複数記録が認められていない項目が複数記録されています。	複数記録が認められていない項目が複数記録されています。[単価(追加健診又は人間ドック)の単価] ・請求区分(claimType)が“5”(人間ドック)で単価(unitPriceOther/amount)が複数記録されている。 <claimType code=“5” /> <commissionType code=“1” /> <unitPriceOther> <amount value=“21000” currency=“JPY” /> <amount value=“0” currency=“JPY” /> <amount value=“1000” currency=“JPY” /> </unitPriceOther>
L 2 1 0 6	(条件)の場合に記録が必須の(項目名)が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	保険者番号の先頭2桁が管掌(06、63)時に必須の被保険者証等記号が記録されていない。	管掌(06、63)の場合に記録が必須の決済情報ファイルの被保険者証等記号が記録されていません。 ・保険者番号の先頭2桁が06、63で被保険者証等記号が記録されていない。 <insuranceCard> <insurerNumber root=“1.2.392.200119.6.101” extension=“06123456” /> <symbol root=“1.2.392.200119.6.204” extension=“” /> <number root=“1.2.392.200119.6.205” extension=“11223344” /> </insuranceCard>
L 2 1 0 7	(項目名1)の(項目名2)が複数記録されています。 (特定健診項目)	項目値1(身長、体重等)において複数の記録が許されない項目名2(検査結果値、健診項目コード等)が記録されている。 ※対象健診年度が平成25年度以降の場合、XMLデータ型がPQ、CDの組み合わせは除く(PQ、CDの出現順番は任意とする)	身長(項目名1)の検査結果値(項目名2)が複数記録されています。 ・身長に複数の検査結果値が記録されている。 <entry> <observation classCode=“OBS” moodCode=“EVN”> <code code=“9N001000000000001” /> <value xsi:type=“PQ” value=“176.6” unit=“cm” /> <value xsi:type=“PQ” value=“176.6” unit=“cm” /> </observation> </entry>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 1 0 8	未実施の記録が認められていない項目に未実施が記録されています。[項目名] (特定健診項目)	・未実施の記録が認められていない項目(身長、体重等)に未実施が記録されている。	未実施の記録が認められていない項目に未実施が記録されています。 [身長] ・身長に未実施が記録されている。 <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true"> <code code="9N00100000000001" /> <value xsi:type="PQ" value="176.6" unit="cm" /> </observation> </entry>
L 2 1 0 9	記録が認められていないセクションが記録されています。[項目名] (特定保健指導項目)	各項目のチェック可否が「×」の場合、記録不要な要素が存在する。 ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	記録が認められていないセクションが記録されています。[データファイルの指導初回①情報(初回面接実施情報)] ・報告区分(/ClinicalDocument/code)が"21"(初回請求時)で保健指導区分が"3"(動機づけ支援相当)の場合指導初回①情報(初回面接実施情報)(セクションコード: 90020)が存在 <ClinicalDocument> <code code="21" codeSystem="1.2.392.200119.6.1001" displayName="特定保健指導情報" /> <component> (中略) <entryRelationship typeCode="COMP"> <!-- 保健指導区分 --> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1020000001" /> <value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.3001"/> </observation> </entryRelationship> (中略) <section> <code code="90020" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" displayName="指導初回①情報(初回面接実施情報)セクション" /> <entry> <act classCode="ACT" moodCode="INT">

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 1 0 9	記録が認められていない項目が記録されています。[項目名] (特定保健指導項目)	各項目のチェック可否が「×」の場合、記録不要な要素が存在する。 ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	記録が認められていない項目が記録されています。[データファイルの健診後早期の初回面接] ・ 健診後早期の初回面接が記録 <code code="90020" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" displayName="指導初回①情報セクション"/> <entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <!-- 健診後早期の初回面接(項目コード:1022000016) --> <code code="1022000016" /> <value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.24070" /> </observation> </entryRelationship>
L 2 1 1 3	ファイル内に(項目名)の項目コードが複数記録されています。 (特定健診項目)	一つのデータファイルに同一の項目コードが重複して存在している。	ファイル内に身長項目コードが複数記録されています。 <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N0010000000000001" displayName="身長"/> <value xsi:type="PQ" value="162.3" unit="cm"/> </observation> </entry> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N0010000000000001" displayName="身長"/> <value xsi:type="PQ" value="162.3" unit="cm"/> </observation> </entry>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 1 1 4	ファイル内の(セクション名)セクションに(項目名)の項目コードが複数記録されています。 (特定保健指導項目)	一つのデータファイルの同一セクションに項目コードが重複して存在している。	ファイル内の指導共通情報セクションに保健指導区分の項目コードが複数記録されています。 <pre> <section> <!-- 指導共通情報セクション --> <code code="90010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" displayName="指導共通情報セクション"/><text> <list><item>保健指導区分 積極的支援</item> <item>行動変容ステージ 意志なし</item></list></text> <entry> <act classCode="ACT" moodCode="EVN"> <code nullFlavor="NA"/> <entryRelationship typeCode="COMP"> <!-- 保健指導区分 --> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1020000001"/> <value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.3001"/> </observation> </entryRelationship> <entryRelationship typeCode="COMP"> <!-- 保健指導区分 --> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1020000001"/> <value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.3001"/> </observation> </entryRelationship> </act> </entry> </section> </component> <component> <section> <!-- 指導初回①情報セクション --> <code code="90020" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" displayName="指導初回①情報(初回面接実施、保健指導計画情報)セク ション"/><text/> <entry> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L2202	(項目名)が(文字数)文字で記録されていません。[値] (特定健診データファイル)	各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、固定長項目において項目値が最大文字数を超えて記録されている。又は、最大文字数に満たしていない ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの郵便番号が8文字で記録されていません。 [105-001003] データファイルの生年月日が8文字で記録されていません。[301120] ・郵便番号 (postalCode) が10文字で記録されている。(正: 8文字固定) ・生年月日 (birthTime) が6文字で記録されている。(正: 8文字固定) <recordTarget> <patientRole> <id extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <id extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <id extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> <addr> 東京都港区新橋5-10-3 <postalCode>105-001003</postalCode> </addr> <patient> <name>トクテイケンシン</name> <administrativeGenderCode code="2"/> <birthTime value="301120" /> </patient> </patientRole> </recordTarget>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L2202	(項目名)が(文字数)文字で記録されていません。[値] (特定健診決済情報ファイル)	- 各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、固定長項目において項目値が最大文字数を超過して記録されている。又は、最大文字数に満たしていない ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	決済情報ファイルの郵便番号が8文字で記録されていません。 [105-001003] 決済情報ファイルの生年月日が8文字で記録されていません。[301120] - 郵便番号 (postalCode) が10文字で記録されている。(正:8文字固定) - 生年月日 (birthTime) が6文字で記録されている。(正:8文字固定) <pre> <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="1310100016" root="1.2.392.200119.6.102" /> </performerOrganization> <insuranceCard> <insurerNumber extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <symbol extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <number extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> </insuranceCard> <name>トクテイケンシン</name> <addr> 東京都港区新橋5-10-3 <postalCode>105-001003</postalCode> </addr> <birthTime value="301120" /> <administrativeGender code="2" /> </subjectPerson> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L2202	(項目名)が(文字数)文字で記録されていません。[値] (特定保健指導データファイル)	- 各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、固定長項目において項目値が最大文字数を超過して記録されている。又は、最大文字数に満たしていない ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの郵便番号が8文字で記録されていません。 [105-001003] データファイルの生年月日が8文字で記録されていません。[301120] - 郵便番号 (postalCode) が10文字で記録されている。(正: 8文字固定) - 生年月日 (birthTime) が6文字で記録されている。(正: 8文字固定) <pre> <recordTarget> <patientRole> <id extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <id extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <id extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> <addr> 東京都港区新橋5-10-3 <postalCode>105-001003</postalCode> </addr> <patient> <name>トクテイケンシン</name> <administrativeGenderCode code="2"/> <birthTime value="301120" /> </patient> </patientRole> </recordTarget> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L2202	(項目名)が(文字数)文字で記録されていません。[値] (特定保健指導決済情報ファイル)	各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、固定長項目において項目値が最大文字数を超えて記録されている。又は、最大文字数に満たしていない ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	決済情報ファイルの郵便番号が8文字で記録されていません。[105-001003] 決済情報ファイルの生年月日が8文字で記録されていません。[301120] - 郵便番号 (postalCode) が10文字で記録されている。(正: 8文字固定) - 生年月日 (birthTime) が6文字で記録されている。(正: 8文字固定) <pre> <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="1310100016" root="1.2.392.200119.6.102" /> </performerOrganization> <insuranceCard> <insurerNumber extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <symbol extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <number extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> </insuranceCard> <name>トクテイケンシン</name> <addr> 東京都港区新橋5-10-3 <postalCode>105-001003</postalCode> </addr> <birthTime value="301120" /> <administrativeGender code="2" /> </subjectPerson> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L2202	(項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。[値] (特定健診データファイル)	各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、可変長項目において項目値が最大文字数を超えて記録されている。 ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの氏名が20文字以内で記録されていません。[トクテイケンシンアイウエオカクケコサシスセソ] ・氏名(name)が23文字で記録されている。(正:20文字可変) <pre> <recordTarget> <patientRole> <id extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <id extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <id extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> <addr> 東京都港区新橋5-10-3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <patient> <name>トクテイケンシンアイウエオカクケコサシスセソ </name> <administrativeGenderCode code="2"/> <birthTime value="19551120" /> </patient> </patientRole> </recordTarget> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 2 0 2	(項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。[値] (特定健診決済情報ファイル)	各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、可変長項目において項目値が最大文字数を超えて記録されている。 ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	決済情報ファイルの氏名が 20 文字以内で記録されていません。[トクテイケンシンアイウエオカキケコサシスセソ] ・氏名(name)が 20 文字以上で記録されている。(正: 20 文字可変) <pre> <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="1310100016" root="1.2.392.200119.6.102" /> </performerOrganization> <insuranceCard> <insurerNumber extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <symbol extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <number extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> </insuranceCard> <name>トクテイケンシンアイウエオカキケコサシスセソ </name> <addr> 東京都港区新橋 5 - 1 0 - 3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <birthTime value="19551120" /> <administrativeGender code="2" /> </subjectPerson> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L2202	(項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。[値] (特定保健指導データファイル)	各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、可変長項目において項目値が最大文字数を超えて記録されている。 ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの氏名が 20 文字以内で記録されていません。[トクテイケンシンアイウエオカキクケコサシスセソ] ・氏名(name)が 23 文字で記録されている。(正: 20 文字可変) <pre> <recordTarget> <patientRole> <id extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <id extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <id extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> <addr> 東京都港区新橋 5-10-3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <patient> <name>トクテイケンシンアイウエオカキクケコサシスセソ </name> <administrativeGenderCode code="2"/> <birthTime value="19551120" /> </patient> </patientRole> </recordTarget> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 2 0 2	(項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。[値] (特定保健指導決済情報ファイル)	各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、可変長項目において項目値が最大文字数を超過して記録されている。 ※. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	決済情報ファイルの氏名が 20 文字以内で記録されていません。[トクテイケンシンアイウエオカキケコサシスセソ] ・氏名(name)が 20 文字以上で記録されている。(正: 20 文字可変) <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="1310100016" root="1.2.392.200119.6.102" /> </performerOrganization> <insuranceCard> <insurerNumber extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <symbol extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <number extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> </insuranceCard> <name>トクテイケンシンアイウエオカキケコサシスセソ</name> <addr> 東京都港区新橋 5-10-3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <birthTime value="19551120" /> <administrativeGender code="2" /> </subjectPerson>
L 2 2 0 2	データファイルの(項目名)が(文字数)文字で記録されていません。[値] (特定健診項目)	最大文字数が指定されている固定長の項目において、最大文字数を超過して記録されている。又は文字数が不足している。 ※. 各健診項目の最大文字数については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの既往歴が 1 文字で記録されていません。[10] ・既往歴が 2 桁で記録されている(正: 数字 1 桁固定) <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N056000000000011" displayName="既往歴" /> <value xsi:type="CD" code="10" codeSystem="1.2.392.200119.6.2001" /> </observation> </entry>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 2 0 2 (特定保健指導項目)	データファイルの(項目名)が(文字数)文字で記録されていません。[値]	最大文字数が指定されている固定長の項目において、最大文字数を超過して記録されている。又は文字数が不足している。 ※. 各保健指導項目の最大文字数については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの 保健指導区分 が1文字で記録されていません。[11] ・保健指導区分が2桁で記録されている(正:1桁固定) <pre> <entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1020000001" /> <value xsi:type="CD" code="11" /> </observation> </entryRelationship> </pre>
L 2 2 0 2 (特定健診項目)	データファイルの(項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。[値]	最大文字数が指定されている可変長の項目において、最大文字数を超過している ※. 各健診項目の最大文字数については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの BMI が4文字以内で記録されていません。[2400.9] ・BMIが6桁で記録されている(正:数字4桁可変) <pre> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N011000000000001" displayName="BMI" /> <value xsi:type="PQ" value="2400.9" unit="kg/m2" /> </observation> </entry> </pre>
L 2 2 0 2 (特定保健指導項目)	データファイルの(項目名)が(文字数)文字以内で記録されていません。[値]	最大文字数が指定されている可変長の項目において、最大文字数を超過している ※. 各保健指導項目の最大文字数については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの 初回面接の実施時間 が3文字以内で記録されていません。[30000] ・初回面接の実施時間が5桁で記録されている(正:3桁可変) <pre> <entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1022000013" /> <effectiveTime> <width value="30000" unit="min" /> </effectiveTime> </observation> </entryRelationship> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)							
L 2 2 0 3	(項目名)が(形式名)形式で記録されていません。[値] (特定健診データファイル)	各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード(形式)が誤っている。 ※ 1. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照 ※ 2. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><th>形式名</th></tr><tr><td>全角カタカナ</td></tr><tr><td>全角文字又は半角英数</td></tr><tr><td>日付</td></tr><tr><td>半角英数</td></tr><tr><td>半角数字</td></tr><tr><td>文字</td></tr></table>	形式名	全角カタカナ	全角文字又は半角英数	日付	半角英数	半角数字	文字	データファイルの男女区分が半角数字形式で記録されていません。[F] ・男女区分(administrativeGenderCode)が英字で記録されている。(正：半角数字) <pre><recordTarget> <patientRole> <id extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <id extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <id extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> <addr> 東京都港区新橋 5 - 1 0 - 3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <patient> <name>トクテイケンシン</name> <administrativeGenderCode code="F"/> <birthTime value="19551120" /> </patient> </patientRole> </recordTarget></pre>
形式名										
全角カタカナ										
全角文字又は半角英数										
日付										
半角英数										
半角数字										
文字										

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)							
L 2 2 0 3	(項目名)が(形式名)形式で記録されていません。[値] (特定健診決済情報ファイル)	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード(形式)が誤っている。 ※ 1. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照 ※ 2. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><th>形式名</th></tr><tr><td>全角カタカナ</td></tr><tr><td>全角文字又は半角英数</td></tr><tr><td>日付</td></tr><tr><td>半角英数</td></tr><tr><td>半角数字</td></tr><tr><td>文字</td></tr></table>	形式名	全角カタカナ	全角文字又は半角英数	日付	半角英数	半角数字	文字	決済情報ファイルの男女区分が半角数字形式で記録されていません。[F] ・男女区分(administrativeGenderCode)が英字で記録されている。(正:半角数字) <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="1310100016" root="1.2.392.200119.6.102" /> </performerOrganization> <insuranceCard> <insurerNumber extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <symbol extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <number extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> </insuranceCard> <name>トクテイケンシン</name> <addr> 東京都港区新橋 5－10－3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <birthTime value="19551120" /> <administrativeGender code="F" /> </subjectPerson>
形式名										
全角カタカナ										
全角文字又は半角英数										
日付										
半角英数										
半角数字										
文字										

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)							
L 2 2 0 3	(項目名)が(形式名)形式で記録されていません。[値] (特定保健指導データファイル)	・各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード(形式)が誤っている。 ※ 1. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照 ※ 2. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><th>形式名</th></tr><tr><td>全角カタカナ</td></tr><tr><td>全角文字又は半角英数</td></tr><tr><td>日付</td></tr><tr><td>半角英数</td></tr><tr><td>半角数字</td></tr><tr><td>文字</td></tr></table>	形式名	全角カタカナ	全角文字又は半角英数	日付	半角英数	半角数字	文字	データファイルの男女区分が半角数字形式で記録されていません。[F] ・男女区分(administrativeGenderCode)が英字で記録されている。(正：半角数字) <recordTarget> <patientRole> <id extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <id extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <id extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> <addr> 東京都港区新橋 5 - 1 0 - 3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <patient> <name>トクテイケンシン</name> <administrativeGenderCode code="F"/> <birthTime value="19551120" /> </patient> </patientRole> </recordTarget>
形式名										
全角カタカナ										
全角文字又は半角英数										
日付										
半角英数										
半角数字										
文字										

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)							
L 2 2 0 3	(項目名)が(形式名)形式で記録されていません。[値] (特定保健指導決済情報ファイル)	各項目のチェック可否が「○」又は「△」の場合、モード(形式)が誤っている。 ※ 1. 各項目のチェック可否等については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照 ※ 2. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><th>形式名</th></tr><tr><td>全角カタカナ</td></tr><tr><td>全角文字又は半角英数</td></tr><tr><td>日付</td></tr><tr><td>半角英数</td></tr><tr><td>半角数字</td></tr><tr><td>文字</td></tr></table>	形式名	全角カタカナ	全角文字又は半角英数	日付	半角英数	半角数字	文字	決済情報ファイルの男女区分が半角数字形式で記録されていません。[F] ・男女区分(administrativeGenderCode)が英字で記録されている。(正 : 半角数字) <pre><subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="1310100016" root="1.2.392.200119.6.102" /> </performerOrganization> <insuranceCard> <insurerNumber extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> <symbol extension="新橋" root="1.2.392.200119.6.204" /> <number extension="3" root="1.2.392.200119.6.205" /> </insuranceCard> <name>トクテイケンシン</name> <addr> 東京都港区新橋 5-1-0-3 <postalCode>105-1003</postalCode> </addr> <birthTime value="19551120" /> <administrativeGender code="F" /> </subjectPerson></pre>
形式名										
全角カタカナ										
全角文字又は半角英数										
日付										
半角英数										
半角数字										
文字										

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)							
L 2 2 0 3 データファイルの(項目名)が(形式名)形式で記録されていません。[値] (特定健診項目)		データ型(属性)に準拠しない項目値が設定されている ※ 1. 各健診項目のデータ型(属性)については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照 ※ 2. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><td>形式名</td></tr><tr><td>全角カタカナ</td></tr><tr><td>全角文字又は半角英数</td></tr><tr><td>日付</td></tr><tr><td>半角英数</td></tr><tr><td>半角数字</td></tr><tr><td>文字</td></tr></table>	形式名	全角カタカナ	全角文字又は半角英数	日付	半角英数	半角数字	文字	データファイルの身長が半角数字形式で記録されていません。[162cm]
			形式名							
全角カタカナ										
全角文字又は半角英数										
日付										
半角英数										
半角数字										
文字										
			・身長に英字が混在している(正：半角数字) <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N001000000000001" displayName="身長" /> <value xsi:type="PQ" value="162cm" unit="cm" /> </observation> </entry>							

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)							
L 2 2 0 3	データファイルの(項目名)が(形式名)形式で記録されていません。[値] (特定保健指導項目)	データ型(属性)に準拠しない項目値が設定されている ※ 1. 各保健指導項目のデータ型(属性)については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照 ※ 2. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><th>形式名</th></tr><tr><td>全角カタカナ</td></tr><tr><td>全角文字又は半角英数</td></tr><tr><td>日付</td></tr><tr><td>半角英数</td></tr><tr><td>半角数字</td></tr><tr><td>文字</td></tr></table>	形式名	全角カタカナ	全角文字又は半角英数	日付	半角英数	半角数字	文字	データファイルの初回面接による支援の支援形態が半角数字形式で記録されていません。[A] データファイルの初回面接の実施日付が半角数字形式で記録されていません。[Nov. 31. 2008] データファイルの初回面接の実施者が半角数字形式で記録されていません。[医者] データファイルの初回面接の実施時間が半角数字形式で記録されていません。[60 分] ・ 初回面接による支援の支援形態が英字で記録されている(正：半角数字) ・ 初回面接の実施日付に英字が混在している(正：半角数字) ・ 初回面接の実施者に漢字が混在している(正：半角数字) ・ 初回面接の実施時間に漢字が混在している(正：半角数字) <entry> <act classCode="ACT" moodCode="EVN"> <code code="A" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 24010" /> <effectiveTime value="Nov. 31. 2008" /> <performer> <assignedEntity> <id nullFlavor="NI" /> <code code="医者" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 3020" /> </assignedEntity> </performer> <entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1022000013" /> <effectiveTime> <width value="60 分" unit="min" /> </effectiveTime> </observation> </entryRelationship> </act> </entry>
形式名										
全角カタカナ										
全角文字又は半角英数										
日付										
半角英数										
半角数字										
文字										

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 2 0 6 (特定健診項目) (特定保健指導項目)	(項目名)に誤ったXMLデータ型が記録されています。誤[値]正[値]	定められたXMLデータ型(PQ, CD, CO, ST)と異なる値が記録されている。	データファイルの身長に誤ったXMLデータ型が記録されています。誤[CD]正[PQ] ・身長のデータ型としてPQが設定されるべきところをCDが記録されている <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N001000000000001" displayName="身長" /> <value xsi:type="CD" value="150.0" unit="cm" /> </observation> </entry>
L 2 2 0 8 (特定健診項目) (特定保健指導項目)	(項目名)に誤った形式の値が記録されています。[値]	項目値(身長、体重等)に誤った形式でデータが記録されている。 (整数値のみ記録可能な項目に小数値が記録されている、小数点1桁まで記録可能な項目に小数点2桁まで記録されている等)	・体重は小数点1桁までの記録が許されているが、小数点2桁まで記録されている。 <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N006000000000001" /> <value xsi:type="PQ" value="75.25" unit="kg" /> </observation> </entry>
L 2 2 1 0 (特定健診項目)	(項目名)の基準値に誤った形式の値が記録されています。[値]	基準値(referenceRange)に誤った形式でデータが記録されている。 (整数値のみ記録可能な項目に小数値が記録されている、小数点1桁まで記録可能な項目に小数点2桁まで記録されている等) ・基準値の形式は対応する項目値の形式に準拠する	データファイルの体重の基準値に誤った形式の値が記録されています。[13.50] ・体重は小数点1桁までの記録が許されているが、小数点2桁まで基準値に記録されている。 <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N006000000000001" displayName="体重"/> <value xsi:type="PQ" value="13.50" unit="kg"/> </observation> </entry>
L 2 3 0 1 (特定健診データファイル)	データファイルの報告区分に誤ったコード値が記録されています。[値]	報告区分(code@code)に下記のコード値以外の値が記録されている 1 0 : 特定健診	データファイルの報告区分に誤ったコード値が記録されています。[40] ・報告区分に"40"が記録されている <code code="40" codeSystem="1.2.392.200119.6.1001" />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 3 0 1	データファイルの報告区分に誤ったコード値が記録されています。[値] (特定保健指導データファイル)	報告区分 (code@code) に下記のコード値以外の値が記録されている 2 1 : 特定保健指導(開始(初回請求)時) 2 2 : 特定保健指導(実績評価(最終請求)時) 2 3 : 特定保健指導(途中終了時) 2 5 : 特定保健指導(初回未完了)	データファイルの報告区分に誤ったコード値が記録されています。[40] ・報告区分に“40”が記録されている <code code=“40” codeSystem=“1.2.392.200119.6.1001” />
L 2 3 0 1	データファイルの健診実施時のプログラム種別に誤ったコード値が記録されています。[値] (特定健診データファイル)	健診実施時のプログラム種別 (documentationOf/serviceEvent/code@code) に下記のコード値以外の値が記録されている 000 : 不明 010 : 特定健診 030 : 事業者健診(労働安全衛生法に基づく健診) 040 : 学校健診(学校保健法に基づく職員健診) 060 : がん検診 090 : 肝炎検診 990 : 上記ではない健診(検診)	データファイルの健診実施時のプログラム種別に誤ったコード値が記録されています。[100] ・健診実施時のプログラム種別に“100”が記録されている <documentationOf> <serviceEvent> <code code=“100” codeSystem=“1.2.392.200119.6.1002” displayName=“特定保健指導” />
L 2 3 0 1	決済情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。[値] (特定健診決済情報ファイル)	実施区分 (encounter/serviceEventType@code) に下記のコード値以外の値が記録されている 1 : 特定健診情報	決済情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。[2] ・実施区分に“2”(特定保健指導)が記録されている <encounter> <serviceEventType code=“2” />
L 2 3 0 1	決済情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。[値] (特定保健指導決済情報ファイル)	実施区分 (encounter/serviceEventType@code) に下記のコード値以外の値が記録されている 2 : 特定保健指導	決済情報ファイルの実施区分に誤ったコード値が記録されています。[1] ・実施区分に“1”(特定健診)が記録されている <encounter> <serviceEventType code=“1” />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 3 0 1	決済情報ファイルの請求区分に誤ったコード値が記録されています。[値] (特定健診決済情報ファイル)	請求区分 (settlement/claimType@code) に下記のコード値以外の値が記録されている 1 : 基本的な健診 2 : 基本的な健診＋詳細な健診 3 : 基本的な健診＋追加健診項目 4 : 基本的な健診＋詳細な健診＋追加健診項目 5 : 人間ドック	決済情報ファイルの請求区分に誤ったコード値が記録されています。[9] ・請求区分に“9”(不明な値)が記録されている <pre><settlement> <claimType code="9" /></pre>
L 2 3 0 1	決済情報ファイルの単価(詳細な健診)の項目コードに誤ったコード値が記録されています。[値] (特定健診決済情報ファイル)	請求区分 (settlement/claimType@code) が“2”又は“4”の場合、単価(詳細な健診)の項目コード (settlement/unitPriceDetail/observation@code) に下記のコード値以外の値が記録されている 1 : 貧血検査 2 : 心電図検査 3 : 眼底検査 4 : 血清クレアチニン検査	決済情報ファイルの単価(詳細な健診)の項目コードに誤ったコード値が記録されています。[9] ・単価(詳細な健診)の項目コードに“9”(不明な値)が記録されている <pre><settlement> <claimType code="2" /> . . . <unitPriceDetail> <observation code="9" /> <amount value="800" currency="JPY" /> </unitPriceDetail></pre>
L 2 3 0 1	データファイルの保健指導実施時のプログラム種別に誤ったコード値が記録されています。[値] (特定保健指導データファイル)	保健指導実施時のプログラム種別 (documentationOf/serviceEvent/code@code) に下記のコード値以外の値が記録されている 1 0 0 : 特定保健指導	データファイルの保健指導実施時のプログラム種別に誤ったコード値が記録されています。[010] ・健診実施時のプログラム種別に“010”が記録されている <pre><documentationOf> <serviceEvent> <code code="010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1002" displayName="特定健診" /></pre>
L 2 3 0 1	決済情報ファイルの保健指導区分に誤ったコード値が記録されています。[値] (特定保健指導決済情報ファイル)	保健指導区分 (encounter/guidanceLevel@code) に下記のコード値以外の値が記録されている 1 : 積極的支援 2 : 動機づけ支援 3 : 動機付け支援相当	決済情報ファイルの保健指導区分に誤ったコード値が記録されています。[9] ・保健指導区分に“9”(不明な値)が記録されている <pre><encounter> <guidanceLevel code="9" /></pre>
L 2 3 0 1	決済情報ファイルの実施時点に誤ったコード値が記録されています。[値] (特定保健指導決済情報ファイル)	実施時点 (encounter/guidanceTiming@code) に下記のコード値以外の値が記録されている 1 : 開始時 2 : 実績評価時 3 : 途中終了(資格喪失による利用停止・脱落等)時 5 : 初回未完了	決済情報ファイルの実施時点に誤ったコード値が記録されています。[9] ・実施時点に“9”(不明な値)が記録されている <pre><encounter> <guidanceTiming code="9" /></pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 3 0 2	決済情報ファイルの健診実施機関番号がシステムに登録されていません。[値] (特定健診決済情報ファイル)	健診実施機関番号(subjectPerson/performerOrganization/id@extension)に機関マスタに存在(一致)しない値が記録されている(マスタ未登録か誤った機関番号)	決済情報ファイルの健診実施機関番号がシステムに登録されていません。[992999999] ・機関マスタに存在しない機関番号が記録されている <pre><subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="992999999" root="1.2.392.200119.6.102" /></pre>
L 2 3 0 2	決済情報ファイルの保険者番号がシステムに登録されていません。[値] (特定健診決済情報ファイル)	保険者番号(subjectPerson/insuranceCard/insurerNumber@extension)に保険者マスタに存在(一致)しない値が記録されている(マスタ未登録か誤った保険者番号)	決済情報ファイルの保険者番号がシステムに登録されていません。[99139999] ・保険者マスタに存在しない値が記録されている <pre><subjectPerson> <insuranceCard> <insurerNumber extension="99139999" root="1.2.392.200119.6.101" /></pre>
L 2 3 0 2	決済情報ファイルの保険者番号がシステムに登録されていません。[値] (特定保健指導決済情報ファイル)	保険者番号(subjectPerson/insuranceCard/insurerNumber@extension)に保険者マスタに存在(一致)しない値が記録されている(マスタ未登録か誤った保険者番号)	決済情報ファイルの保険者番号がシステムに登録されていません。[99139999] ・保険者マスタに存在しない値が記録されている <pre><subjectPerson> <insuranceCard> <insurerNumber extension="99139999" root="1.2.392.200119.6.101" /></pre>
L 2 3 0 2	決済情報ファイルの保健指導実施機関番号がシステムに登録されていません。[値] (特定保健指導決済情報ファイル)	保健指導実施機関番号 (subjectPerson/performerOrganization/id@extension)に機関マスタに存在(一致)しない値が記録されている(マスタ未登録か誤った機関番号)	決済情報ファイルの保健指導実施機関番号がシステムに登録されていません。[992999999] ・機関マスタに存在しない機関番号が記録されている <pre><subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="992999999" root="1.2.392.200119.6.102" /></pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 3 0 4	確認試験用のダミー保険者番号が記録されています。[値] (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	確認試験用の保険者番号(06019913)で請求をしている	確認試験用のダミー保険者番号が記録されています。[06019913]
L 2 4 0 1	データファイルの保険者番号[値]と決済情報ファイルの保険者番号[値]との関連が誤っています。 (特定健診データファイル)	保険者番号(recordTarget/patientRole/id@extension)に決済情報ファイルの受診者情報の保険者番号 (subjectPerson/insuranceCard/insurerNumber@extension)と異なる値が記録されている	データファイルの保険者番号[63130018]と決済情報ファイルの保険者番号[06130018]との関連が誤っています。 ・決済情報ファイルの保険者番号と異なる ○データファイル <recordTarget> <patientRole> <id extension="63130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <insuranceCard> <insurerNumber extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" />
L 2 4 0 1	データファイルの保険者番号[値]と決済情報ファイルの保険者番号[値]との関連が誤っています。 (特定保健指導データファイル)	保険者番号(recordTarget/patientRole/id@extension)に決済情報ファイルの利用者情報の保険者番号 (subjectPerson/insuranceCard/insurerNumber@extension)と異なる値が記録されている	データファイルの保険者番号[63130018]と決済情報ファイルの保険者番号[06130018]との関連が誤っています。 ・決済情報ファイルの保険者番号と異なる ○データファイル <recordTarget> <patientRole> <id extension="63130018" root="1.2.392.200119.6.101" /> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <insuranceCard> <insurerNumber extension="06130018" root="1.2.392.200119.6.101" />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 0 1	データファイルの健診実施機関番号[値]と 決済情報ファイルの健診実施機関番号[値] との関連が誤っています。 (特定健診データファイル)	健診実施機関番号 (documentationOf/serviceEvent/performer/assignedEntity/representedOrganization/id@extension)に決済情報ファイルの受診者情報の健診実施機関番号(subjectPerson/performerOrganization/id@extension)と異なる値が記録されている	データファイルの健診実施機関番号[1320123456]と決済情報ファイルの健診実施機関番号[1310100016]との関連が誤っています。 ・決済情報ファイルの健診実施機関番号と異なる ○データファイル <documentationOf> <serviceEvent> <performer typeCode="PRF"> <assignedEntity> <representedOrganization> <id extension="1320123456"> root="1.2.392.200119.6.102" /> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="1310100016" root="1.2.392.200119.6.102" />
L 2 4 0 1	データファイルの(項目名)[値]とデータファイルの(項目名)[値]との関連が誤っています。 (特定健診項目)	関連する項目コードのコード値が"1"(あり)の場合に当該項目コードが記録されていない。又は誤ったコードが記録されている ※. 各健診項目の関連については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの既往歴[1]とデータファイルの既往歴(具体的な既往歴)[]との関連が誤っています。 ・「既往歴」(9N056000000000011)のコード値が"1"で「既往歴(具体的な既往歴)」(9N056160400000049)がない
L 2 4 0 1	決済情報ファイルの実施区分[値]とルートフォルダの種別[値]との関連が誤っています。 (特定健診決済情報ファイル)	実施区分(encounter/serviceEventType@code)にルートフォルダ名の「種別」と異なる値が記録されている	決済情報ファイルの実施区分[1]とルートフォルダの種別[2]との関連が誤っています。 ・ルートフォルダ名の「種別」と異なる値が記録されている ○ルートフォルダ名 1320123456_94899010_200806050_2 ○決済情報ファイル内 <encounter> <serviceEventType code="1" />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 0 1	決済情報ファイルの実施区分[値]とルートフォルダの種別[値]との関連が誤っています。 (特定保健指導決済情報ファイル)	実施区分(encounter/serviceEventType@code)にルートフォルダ名の「種別」と異なる値が記録されている	決済情報ファイルの実施区分[2]とルートフォルダの種別[1]との関連が誤っています。
			・ルートフォルダ名の「種別」と異なる値が記録されている ○ルートフォルダ名 1320123456_94899010_200806050_1 ○決済情報ファイル内 <encounter> <serviceEventType code="2" />
L 2 4 0 1	決済情報ファイルの健診実施機関番号[値]と決済情報ファイルのファイル名の健診実施機関番号[値]との関連が誤っています。 (特定健診決済情報ファイル)	健診実施機関番号(subjectPerson/performerOrganization/id@extension)に決済情報ファイル名の2桁目から10桁で記録される「健診実施機関番号」と異なる値が記録されている	決済情報ファイルの健診実施機関番号[13201234556]と決済情報ファイルのファイル名の健診実施機関番号[1310100016]との関連が誤っています。
			・決済情報ファイル名の「健診実施機関番号」と異なる ○決済情報ファイル名 c13101000162008060501000001.xml ○決済情報ファイル内 <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="13201234556" root="1.2.392.200119.6.102" />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 0 1	データファイルの保健指導実施機関番号[値]と決済情報ファイルの利用者の保健指導実施機関番号[値]との関連が誤っています。 (特定保健指導データファイル)	保健指導実施機関番号 (documentationOf/serviceEvent/performer/assignedEntity/representedOrganization/id@extension)に決済情報ファイルの受診者情報の保健指導実施機関番号(subjectPerson/performerOrganization/id@extension)と異なる値が記録されている	データファイルの保健指導実施機関番号[1320123456]と決済情報ファイルの利用者の保健指導実施機関番号[1310100016]との関連が誤っています。 ・決済情報ファイルの保健指導実施機関番号と異なる ○データファイル <documentationOf> <serviceEvent> <performer typeCode="PRF"> <assignedEntity> <representedOrganization> <id extension="1320123456"> root="1.2.392.200119.6.102" /> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="1310100016" root="1.2.392.200119.6.102" />
L 2 4 0 1	決済情報ファイルの実施時点[値]とデータファイルの種別の2桁目[値]との関連が誤っています。 (特定保健指導決済情報ファイル)	実施時点(encounter/guidanceTiming@code)に対となるデータファイルの報告区分(code@code)の2桁目と異なる値が記録されている	決済情報ファイルの実施時点[2]とデータファイルの種別の2桁目[1]との関連が誤っています。 ・実施時点にデータファイルの報告区分(code)の2桁目と異なる値が記録されている ○データファイル内 <code code="21" codeSystem="1.2.392.200119.6.1001" /> ○決済情報ファイル内 <encounter> <guidanceTiming code="2" />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 0 1	決済情報ファイルの保健指導実施機関番号[値]と決済情報ファイルのファイル名の保健指導実施機関番号[値]との関連が誤っています。 (特定保健指導決済情報ファイル)	保健指導実施機関番号 (subjectPerson/performerOrganization/id@extension)に決済情報ファイル名の2桁目から10桁で記録される「保健指導実施機関番号」と異なる値が記録されている	決済情報ファイルの保健指導実施機関番号[13201234556]と決済情報ファイルのファイル名の保健指導実施機関番号[1320100016]との関連が誤っています。 ・決済情報ファイル名の「保健指導実施機関番号」と異なる ○決済情報ファイル名 p13201000162008060502000001.xml ○決済情報ファイル内 <subjectPerson> <performerOrganization> <id extension="13201234556" root="1.2.392.200119.6.102" />
L 2 4 0 5	データファイルの(項目名)に対し範囲((入力最小値)～(入力最大値))外の値が記録されています。[値] (特定健診項目)	対象健診年度が平成24年度以前の場合、入力最小・最大値の範囲が指定されている項目において範囲外の値が記録されている(範囲内：入力最小値<記録された値<入力最大値) ※. 各健診項目の入力最小・最大値については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの 体重 に対し範囲(20.0～250.0)外の値が記録されています。[300.0]
L 2 4 0 5	データファイルの(項目名)に対し範囲((入力最小値)～(入力最大値))外の値が記録されています。[値] (特定保健指導項目)	上限・下限が指定されている項目において範囲外の値が記録されている(範囲内：入力最小値<記録された値<入力最大値) ※. 各保健指導項目の上限・下限については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの 計画上の継続的な支援によるポイント(支援A) に対し範囲(160～9999)外の値が記録されています。[100] ・計画上の継続的な支援によるポイント(支援A)に範囲外の値として“100”が記録されている <entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1041100114" /> <value xsi:type="INT" value="100" /> </observation> </entryRelationship>
L 2 4 0 5	データファイルの(項目名)に対し範囲((下限値)～(上限値))外の値が記録されています。[値] (特定健診項目)	項目値(コード値)の範囲が指定されている項目において範囲外の値が記録されている ※. 各健診項目の範囲については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの 尿糖(試験紙法(機械読み取り)) に対し範囲(1～5)外の値が記録されています。[9] ・「尿糖(試験紙法(機械読み取り))」にコード値の範囲(1～5)外の値として“9”が記録されている <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1A020000000191111" displayName="尿糖" /> <value xsi:type="CO" code="9" /> <methodCode code="1A02010000" /> </observation> </entry>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 0 5	データファイルの(項目名)に対し範囲((下限値)~(上限値))外の値が記録されています。 [値] (特定保健指導項目)	項目値(コード値)の範囲が指定されている項目において範囲外の値が記録されている ※. 各保健指導項目の範囲については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの 行動変容ステージ に対し範囲(1~5)外の値が記録されています。[9] ・ 行動変容ステージに範囲外のコード値として“9”が記録されている <entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1020000002" /> <value xsi:type="CD" code="9" /> </observation> </entryRelationship>
L 2 4 0 8	データファイルのファイル作成日に未来日が記録されています。[値] (特定健診データファイル)	ファイル作成日(effectiveTime@value)に未来日付(システム日付の翌日以降の日付)が記録されている	データファイルのファイル作成日に未来日が記録されています。 [20090501] ・ 平成 20 年 6 月処理において平成 21 年の日付が記録されている <effectiveTime value="20090501" />
L 2 4 0 8	データファイルのファイル作成日に未来日が記録されています。[値] (特定保健指導データファイル)	ファイル作成日(effectiveTime@value)に未来日付(システム日付の翌日以降の日付)が記録されている	データファイルのファイル作成日に未来日が記録されています。 [20090501] ・ 平成 20 年 6 月処理において平成 21 年の日付が記録されている <effectiveTime value="20090501" />
L 2 4 0 9	決済情報ファイルの保健指導区分が動機付け支援[2]の時に決済情報ファイルの実施時点に途中終了時[3]が記録されています。 (特定保健指導決済情報ファイル)	実施時点(encounter/guidanceTiming@code)が“3”(途中終了)の場合、保健指導区分(encounter/guidanceLevel@code)に“2”(動機付け支援)が記録されている	決済情報ファイルの保健指導区分が動機付け支援[2]の時に決済情報ファイルの実施時点に途中終了時[3]が記録されています。 ・ 実施時点と保健指導区分の組み合わせが誤っている(動機付けに途中終了はない) <encounter> <guidanceLevel code="2" /> <guidanceTiming code="3" />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 1 0	データファイルの(項目名)[値]にファイル作成日[値]より未来日が記録されています。 (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)	健診実施年月日又は保健指導実施年月日(effectiveTime@value)にファイル作成日(effectiveTime@value)より未来日付(ファイル作成日の翌日以降の日付)が記録されている。	データファイルの健診実施年月日[20210505]にファイル作成日[20210501]より未来日が記録されています。 ・健診実施年月日がファイル作成日の日付より未来日を記録 <!--ファイル作成日(西暦)--> <effectiveTime value="20210501"/> <!-- 健診実施情報 --> <documentationOf> <serviceEvent> <code code="010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1002" displayName="特定健診"/> <effectiveTime value="20210505"/>
L 2 4 1 4	データファイルの(項目名)において基準値の範囲外の記録値に対応する有効な結果解釈コードが記録されていません。又は結果解釈コードの内容が誤っています。 (特定健診項目)	XML データ型が PQ かつ基準値(referenceRange)が指定されている項目において、基準値の範囲外で結果解釈コード(interpretationCode)が指定されていない。又は、結果解釈コードの内容が誤って記録されている。 (範囲内: 基準値の下限値 ≤ 記録された値 ≤ 基準値の上限値) ※ 1. 結果解釈コードに設定できる値は下記のとおり "N": 基準値範囲内 "H": 基準値を超えている "L": 基準値未満 ※ 2. 各健診項目の XML データ型については、支払基金公開の「チェック仕様書」を参照	データファイルの収縮期血圧において基準値の範囲外の記録値に対応する有効な結果解釈コードが記録されていません。又は結果解釈コードの内容が誤っています。 ・収縮期血圧が基準値(80~130)以外の値で記録されているが結果解釈コードが記録されていない <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9A751000000000001" displayName="収縮期血圧" /> <value xsi:type="PQ" value="150" unit="mm[Hg]" /> <methodCode code="9A75100000" /> <referenceRange> <observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN. CRT"> <value xsi:type="IVL_PQ"> <low value="80" unit="mmHg" /> <high value="130" unit="mmHg" /> </value> </observationRange> </referenceRange> </observation> </entry> ・結果解釈コードに"9"(不明な値)が記録されている。 <interpretationCode code="9" />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 1 6 (特定健診項目)	腹囲(自己申告)のみ未実施以外で記録されている場合はBMIが22未満又は「L」(入力最小値の範囲外)である必要があります。	腹囲(自己申告)のみ未実施以外で記録されている場合はBMIが22未満又は「L」(入力最小値の範囲外)である必要があります。	腹囲(自己申告)のみ未実施以外で記録されている場合はBMIが22未満又は「L」(入力最小値の範囲外)である必要があります。
L 2 4 2 0 (特定健診項目)	データファイルの(項目名)に対し検査結果値の検査結果データ型の組み合わせが誤っています。	【対象健診年度が平成25年度以降の場合のみ】 ・入力最小・最大値の範囲が指定されている項目において、検査結果値の検査結果データ型の組み合わせが誤っている。 ※ 検査結果値が入力最少・最大値の範囲外の場合にCDが記録されていない。 ※ 検査結果値にPQが存在しない。 ※ 検査結果値が入力最少・最大値の範囲内の場合にCDが記録されている。	・対象健診年度が平成25年度以降の場合、身長検査結果値が入力最少・最大値の範囲外だが、CDが記録されていない。 <pre><observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N001000000000001" displayName="身長" /> <value xsi:type="PQ" value="300.0" unit="cm" /> </observation></pre>
L 2 4 2 1 (特定健診項目)	データファイルの(項目名)において範囲((入力最小値)～(入力最大値))外の記録値に対応するコード値が誤っています。[値]	【対象健診年度が平成25年度以降の場合のみ】 ・入力最小・最大値の範囲が指定されている項目において、範囲外の値に対して記録されているCDの値が誤っている。 ※ 入力最大値以上の場合に、CDに「L」が記録されている。 ※ 入力最小値以下の場合に、CDに「H」が記録されている。	・対象健診年度が平成25年度以降の場合、身長検査結果値が入力最大値以上だが、CDの値に「H」以外が記録されている。 <pre><observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N001000000000001" displayName="身長" /> <value xsi:type="PQ" value="300.0" unit="cm" /> <value xsi:type="CD" code="L" /> </observation></pre>
L 2 4 2 2 (特定健診項目)	対象健診年度が(対象健診年度)においてデータファイルの(項目名)に(HbA1cの検査結果)が記録されています。	・対象健診年度が平成24年度以前の場合、HbA1cの検査結果にNGSP値が記録されている。 ・対象健診年度が平成25年度以降の場合、HbA1cの検査結果にJDS値が記録されている。	対象健診年度が平成25年度以降においてデータファイルのHbA1c(酵素法)(NGSP値)にJDS値が記録されています。 【対象健診年度が平成25年度以降の場合】 <pre><observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="3D045000001927102" displayName="H b A 1 c" /> <value xsi:type="PQ" value="21.0" unit="%" /> <interpretationCode code="H" /> <methodCode code="3D04530000" /> <referenceRange> <observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN. CRT"> <value xsi:type="IVL_PQ"> <low value="3.0" unit="%" /> <high value="20.0" unit="%" /> </value> </observationRange> </referenceRange> </observation></pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 2 3	対象健診年度が(対象健診年度)において、記録が認められていないデータファイルの(項目名)が記録されています。 (特定健診データファイル)	特定の対象健診年度でデータファイルに記録が認められていない項目が記録されている。	対象健診年度が平成 29 年度以前において、記録が認められていないデータファイルの non-HDL コレステロールが記録されています。 【対象健診年度が平成 29 年度以前で項目『non-HDL コレステロール』が記録されている場合】 <pre> <documentationOf> <serviceEvent> <effectiveTime value="20180331" /> </serviceEvent> </documentationOf> . . . <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="3F069000002391901" displayName="non-HDL コレステロール" /> <value xsi:type="PQ" value="80" unit="mg/dL" /> <interpretationCode code="N" /> <methodCode code="3F06910000" /> <referenceRange> <observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN. CRT"> <value xsi:type="IVL_PQ"> <low value="70" unit="mg/dL" /> <high value="139" unit="mg/dL" /> </value> </observationRange> </referenceRange> </observation> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 2 3	対象健診年度が(対象健診年度)において、記録が認められていないデータファイルの(項目名)が記録されています。 (特定保健指導データファイル)	特定の対象健診年度でデータファイルに記録が認められていない項目が記録されている。	対象健診年度が平成 29 年度以前において、記録が認められていないデータファイルの保健指導機関番号が記録されています。 【対象健診年度が平成 29 年度以前で「指導初回情報(90030)のセクション」に項目『保健指導機関番号』が記録されている場合】 <pre> <participant typeCode="HLD"> <associatedEntity classCode="IDENT"> <!-- 利用券番号 17223344551 --> <id extension="17223344551" root="1.2.392.200119.6.210.131130685" /> </associatedEntity> </participant> (中略) <performer> <assignedEntity> <id nullFlavor="NI"/> <code code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.3020"/> <representedOrganization> <id extension="1122334455" root="1.2.392.200119.6.102"/> <name>東京保健指導センターA</name> </representedOrganization> </assignedEntity> </performer> </pre>
L 2 4 2 4	対象健診年度が(対象健診年度)においてデータファイルの(項目名)に誤ったコード値が記録されています。[値] (特定健診データファイル) (特定健診決済情報ファイル)	特定の対象健診年度でデータファイルの項目に記録が認められていないコード値が記録されている。	対象健診年度が平成 29 年度以前においてデータファイルの採血時間(食後)に誤ったコード値が記録されています。[3] 【対象健診年度が平成 29 年度以前で「採血時間(食後)」にコード値"3"が記録されている場合】 <pre> <documentationOf> <serviceEvent> <effectiveTime value="20171005" /> </serviceEvent> </documentationOf> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N141000000000011" /> <value xsi:type="CD" value="3" codeSystem="1.2.382.200119.6.2202" /> </observation> </entry> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 2 4	対象健診年度が(対象健診年度)においてデータファイルの(項目名)に誤ったコード値が記録されています。[値] (特定保健指導データファイル)	特定の対象健診年度でデータファイルの項目に記録が認められていないコード値が記録されている。	対象健診年度が平成 29 年度以前においてデータファイルの初回面接による支援形態に誤ったコード値が記録されています。[5] 【対象健診年度が平成 29 年度以前で「初回面接による支援形態」にコード値“5”が記録されている場合】 <pre> <participant typeCode="HLD"> <associatedEntity classCode="IDENT"> <!-- 利用券番号 17223344551 --> <id extension="17223344551" root="1. 2. 392. 200119. 6. 210. 131130685" /> </associatedEntity> </participant> (中略) <entry> <act classCode="ACT" moodCode="EVN"> <code code="5" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 18140"/> </act> </entry> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 2 5	詳細な健診においてデータファイルの(項目名)が記録されていない又は未実施として記録されています。 (特定健診データファイル)	対象健診実施年度が平成30年度以降の場合に、データファイルの特定健診検査・問診セクションに記録された一連検査の検査結果において、必須の項目(JLAC10)コードが記録されていないまたは未実施(negationInd 属性が“true”)で記録されている。	詳細な健診においてデータファイルの心電図(対象者)が記録されていない又は未実施として記録されています。 【対象健診実施年度が平成30年度以降の場合に、特定健診検査・問診セクションの心電図検査の検査結果に「心電図(対象者)」が記録されていない場合】 <pre> <documentationOf> <serviceEvent> <effectiveTime value="20180401" /> </serviceEvent> </documentationOf> . . . <section> <code code="01010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" displayName="特定健診検査・問診セクション" /> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code nullFlavor="NA" /> <entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9A110160700000011" displayName="心電図 (所見の有無)" /> <value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2002" /> </observation> </entryRelationship> </observation> </entry> </section> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 2 6	同時記録が認められていない項目が記録されています。[項目名] (特定健診データファイル)	対象健診実施年度が平成30年度以降の場合に、特定健診データファイルに記録された一連検査の検査結果において同時記録が認められていない項目が未実施以外で記録されている。	同時記録が認められていない項目が記録されています。[血清クレアチニン(可視吸光光度法)、血清クレアチニン(その他)] 【血清クレアチニン検査の検査結果に項目『血清クレアチニン(可視吸光光度法(酵素法))』と『血清クレアチニン(その他)』が同時に記録されている場合】 <pre> <documentationOf> <serviceEvent> <effectiveTime value="20180401" /> </serviceEvent> </documentationOf> . . . <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="3C015000002327101" displayName="血清クレアチニン(可視吸光光度法(酵素法))" /> <value xsi:type="PQ" value="12" unit="mg/dl" /> <interpretationCode code="N" /> <methodCode code="3C01510000" /> . . . </entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="3C015000002399901" displayName="血清クレアチニン(その他)" /> <value xsi:type="PQ" value="12" unit="mg/dl" /> <interpretationCode code="N" /> <methodCode code="3C01510000" /> </entry> </pre>
L 2 4 2 6	同時記録が認められていない項目が記録されています。[項目名] (特定保健指導項目)	特定保健指導データファイルにおいて、同時記録が認められていない項目が記録されている。	同時記録が認められていない項目が記録されています。[保健指導後 服薬、実績評価の実施日付] 保健指導後 服薬1(血圧)と実績評価の実施日付が同時に記録されている場合 <pre> <entryRelationship typeCode="COMP"> <!-- 保健指導後 服薬1(血圧) --> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1020000005" /> <value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.24030" /> </observation> </entryRelationship> <!-- 実績評価の実施日付(項目コード: 1042000011) --> <effectiveTime value="20240101" /> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 2 7	詳細な健診においてデータファイルの(項目名)に誤ったコード値が記録されています。 [値] (特定健診データファイル)	対象健診実施年度が平成30年度以降の場合に、データファイルの特定健診検査・問診セクションに記録された一連検査の対象者に関する項目において、詳細な健診として設定可能なコード値以外が記録されている。	【対象健診においてデータファイルの眼底検査(対象者)に誤ったコード値が記録されています。[0] 【対象健診実施年度が平成30年度以降の場合に、特定健診検査・問診セクションの眼底検査の検査結果において項目『眼底検査(対象者)』がコード値“0”で記録されている場合】 <pre> <documentationOf> <serviceEvent> <effectiveTime value="20180401" /> </serviceEvent> </documentationOf> . . . <section> <code code="01010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" displayName="特定健診検査・問診セクション" /> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code nullFlavor="NA" /> <entryRelationship typeCode="RSON"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9E100161600000011" displayName="眼底検査(対象者)" /> <value xsi:type="CD" code="0" codeSystem="1.2.392.200119.6.18130" /> </observation> </entryRelationship> </observation> </entry> </section> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 2 8	(項目名)が「(値 1)」の場合、利用券(セット券)整理番号の(桁数)桁目は「(値 2)」である必要があります。 (特定保健指導決済情報ファイル)	【対象健診年度が平成 30 年度以降の場合のみ】 特定の項目のコード値と利用券整理番号の関係が誤って記録されている。	決済情報ファイルの実施時点が「5：初回未完了」の場合、利用券(セット券)整理番号の 3 桁目は「5：セット券」である必要があります。 【実施時点コードが「5」で、利用券整理番号の 3 桁目に「5」以外が記録されている場合】 <pre> <encounter> <!-- 実施時点 --> <guidanceTiming code="5"/> </encounter> <healthGuidanceCard> <!-- 特定保健指導利用券整理番号 --> <id root="1.2.392.200119.6.210" extension="18400001234"/> </healthGuidanceCard> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 3 0	対象健診年度が(対象健診年度)においてデータファイルの(項目名)が記録されていません。 (特定保健指導データファイル)	特定の対象健診年度で当該報告区分の時に当該セクション内に必須の項目(コード)が記録されていない。	対象健診年度が平成 30 年度以降においてデータファイルの保健指導機関番号が記録されていません。 【対象健診年度が平成 30 年度以降に、指導初回①情報(初回面接実施情報) セクション(90020)の保健指導機関番号が記録されていない場合】 <pre> <participant typeCode="HLD"> <associatedEntity classCode="IDENT"> <id extension="18223344551" root="1.2.392.200119.6.210.131130685" /> </associatedEntity> </participant> (中略) <section> <code code="90020" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" displayName="指導初回①情報セクション" /> <text /> <entry> <act classCode="ACT" moodCode="EVN"> <code code="5" codeSystem="1.2.392.200119.6.18140"/> <effectiveTime value="20180510"/> <performer> <assignedEntity> <id nullFlavor="NI"/> <code code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.3020"/> <representedOrganization> <name>東京保健指導センターA</name> </representedOrganization> </assignedEntity> </performer> <entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1022000013"/> <effectiveTime> <width value="90" unit="min"/> </effectiveTime> </observation> </entryRelationship> </act> </entry> </section> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 3 1	決済情報ファイルの保健指導区分が動機付け支援相当[3]の時に決済情報ファイルの実施時点に途中終了時[3]が記録されています。 (特定保健指導決済情報ファイル)	実施時点(encounter/guidanceTiming@code)が“3”(途中終了)の場合、保健指導区分(encounter/guidanceLevel@code)に“3”(動機付け支援相当)が記録されている	決済情報ファイルの保健指導区分が動機付け支援相当[3]の時に決済情報ファイルの実施時点に途中終了時[3]が記録されています。 ・実施時点と保健指導区分の組み合わせが誤っている(動機付け支援相当に途中終了はない) <pre> <encounter> <guidanceLevel code="3" /> <guidanceTiming code="3" /> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 3 2 (特定健診項目)	測定不可能・検査未実施の理由と尿糖又は尿蛋白との関連が誤っています。	「測定不可能・検査未実施の理由」が未実施又は測定不能以外で存在する場合、以下の条件を満たしていない ・「尿糖」、「尿蛋白」それぞれの中に1つ以上項目が存在する、かつ、「尿糖」または「尿蛋白」の中に1つ以上未実施又は測定不能が存在する 「測定不可能・検査未実施の理由」が存在しない場合、以下の条件を満たしていない ・「尿糖」の中に1つ以上未実施又は測定不能以外の項目が存在する、かつ、「尿蛋白」の中に1つ以上未実施又は測定不能以外の項目が存在する	測定不可能・検査未実施の理由と尿糖又は尿蛋白との関連が誤っています。 ・「測定不可能・検査未実施の理由」が記録されているが、「尿糖」または「尿蛋白」の中に未実施が存在しない <pre> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1A020000000191111" displayName="尿糖"/> <value xsi:type="C0" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2102"/> </observation> </entry> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1A020000000190111" displayName="尿糖"/> <value xsi:type="C0" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2102"/> </observation> </entry> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1A010000000191111" displayName="尿蛋白"/> <value xsi:type="C0" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2102"/> </observation> </entry> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1A010000000190111" displayName="尿蛋白"/> <value xsi:type="C0" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2102"/> </observation> </entry> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N512000000000011" displayName="測定不可能・検査未実施の理由"/> <value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.24080"/> </observation> </entry> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 4 3 4 (特定保健指導項目)	データファイルの健診後早期の初回面接に対して健診実施年月日(確認用)又は初回面接の実施日付に記載されている内容に誤りがあります。	「健診後早期の初回面接」の項目値によって以下のいずれかに該当する。 ・「健診後早期の初回面接」の項目値が「1：当日」の場合、「健診実施年月日(確認用)」が存在するか「健診実施年月日(確認用)」と「初回面接の実施日付」の値が一致しない ・「健診後早期の初回面接」の項目値が「2：1週間以内(当日は除く)」の場合、「健診実施年月日(確認用)」が存在するか「健診実施年月日(確認用)」と「初回面接の実施日付」の差分が1以上7以下でない ・「健診後早期の初回面接」の項目値が「0：実施なし」の場合、「健診実施年月日(確認用)」が存在するか「健診実施年月日(確認用)」と「初回面接の実施日付」の差分が8以上でない また、90020 セクションがあるにも関わらず、90020 セクションに「初回面接の実施日付」が記録されていない	データファイルの健診後早期の初回面接に対して健診実施年月日(確認用)又は初回面接の実施日付に記載されている内容に誤りがあります。 「健診後早期の初回面接」の項目値が「1：当日」の場合に、「健診実施年月日(確認用)」が存在しているが、「健診実施年月日(確認用)」と「初回面接の実施日付」の値が一致しない <pre> <entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <!-- 健診後早期の初回面接(項目コード:1022000016) --> <code code="1022000016" /> <value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.24070" /> </observation> </entryRelationship> <entryRelationship typeCode="COMP"> <!--健診実施年月日(確認用) --> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1020000004"/> <value xsi:type="ST">20240922</value> </observation> </entryRelationship> <!-- 初回面接の実施日付(項目コード:1022000011) --> <effectiveTime value="20240720"/> <performer> </pre>
L 2 6 0 3 (特定健診決済情報ファイル)	ルートフォルダの健診等機関番号[値]と決済情報ファイルの健診等機関番号[値]が異なります。	ルートフォルダの健診等機関番号(フォルダの1文字目から10文字目)と決済情報ファイルの受診者情報の健診実施機関番号で異なる値が設定されている。	○ルートフォルダ名 1320123456_94899010_200806050_1 ○決済情報ファイルの受診者情報の健診実施機関番号 1329999999

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 6 0 3	ルートフォルダの健診等機関番号[値]と決 済情報ファイルの健診等機関番号[値]が異 なっています。 (特定保健指導決済情報ファイル)	ルートフォルダの健診等機関番号(フォルダの1文字目から10文字目)と決済 情報ファイルの利用者情報の保健指導実施機関番号で異なる値が設定されて いる。	○ルートフォルダ名 1320123456_94899010_200806050_1 ○決済情報ファイルの利用者情報の保健指導実施機関番号 1329999999
L 2 6 0 6	ルートフォルダの保険者番号[値]と決済情 報ファイルの保険者番号[値]が異なってい ます。 (特定健診決済情報ファイル)	ルートフォルダの保険者番号(フォルダの1文字目から8文字目)と決済情報フ ァイルの受診者情報の保険者番号で異なる値が設定されている。	○ルートフォルダ名 06131234_94899010_200806050_1 ○決済情報ファイルの受診者情報の保険者番号 06139999
L 2 6 0 6	ルートフォルダの保険者番号[値]と決済情 報ファイルの保険者番号[値]が異なってい ます。 (特定保健指導決済情報ファイル)	ルートフォルダの保険者番号(フォルダの1文字目から8文字目)と決済情報フ ァイルの利用者情報の保険者番号で異なる値が設定されている。	○ルートフォルダ名 06131234_94899010_200806050_1 ○決済情報ファイルの利用者情報の保険者番号 06139999

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)																
L 2 7 0 1 (特定健診データファイル)	データファイルのファイル名が誤っています。[ファイル名][(桁数)桁目が(エラー理由)]	・ 特定健診データファイルのファイル名が下記の命名規則に準拠していない ファイル名： ZnnnnnnnnnnYYYYMMDDNXmmmmmm.xml	データファイルのファイル名が誤っています。 [Z13201234562008060501000001.xml][1桁目が規定された頭文字(h)ではありません]																
		①Z：ファイル種別(“h”固定) ②nnnnnnnnnn：健診実施機関番号(10桁の数字) ③YYYYMMDD：ファイル作成年月日(西暦8桁の数字) ④N：同日分割送信回数(1桁の数字(0～9)) ⑤X：種別(1：特定健診 2：特定保健指導) ⑥mmmmmm：ファイル通番(6桁の数字(000000～999999))	・ ファイル種別が誤っている。 Z13201234562008060501000001.xml																
		・ 特定健診データファイル名の「種別」がルートフォルダ名の「実施区分」と一致していない	データファイルのファイル名が誤っています。 [h1320123456200806050101.xml][1～31桁目が半角31桁ではありません]																
		※. エラーメッセージの埋め込み文字	・ ファイル名(ファイル通番)の長さが違う。 h1320123456200806050101.xml																
		<table><tr><th>桁数</th><th>エラー理由</th></tr><tr><td>31</td><td>半角31桁ではありません</td></tr><tr><td>1</td><td>規定された頭文字(h)ではありません</td></tr><tr><td>2～11</td><td>システムに登録された健診等機関番号ではありません</td></tr><tr><td>12～19</td><td>日付形式ではありません</td></tr><tr><td>20</td><td>数字形式ではありません</td></tr><tr><td>21</td><td>ルートフォルダの種別と一致しません</td></tr><tr><td>22～27</td><td>数字形式ではありません</td></tr><tr><td>28～31</td><td>規定された拡張子(.xml)ではありません</td></tr></table>	桁数	エラー理由	31	半角31桁ではありません	1	規定された頭文字(h)ではありません	2～11	システムに登録された健診等機関番号ではありません	12～19	日付形式ではありません	20	数字形式ではありません	21	ルートフォルダの種別と一致しません	22～27	数字形式ではありません	28～31
桁数	エラー理由																		
31	半角31桁ではありません																		
1	規定された頭文字(h)ではありません																		
2～11	システムに登録された健診等機関番号ではありません																		
12～19	日付形式ではありません																		
20	数字形式ではありません																		
21	ルートフォルダの種別と一致しません																		
22～27	数字形式ではありません																		
28～31	規定された拡張子(.xml)ではありません																		
			・ 1番目のデータファイルの種別が“2”となっている。 ¥1320123456_94899010_200806050_1 ルートフォルダ └ ¥DATA ├ └ h13201234562008060502000001.xml・・・データファイル(1) ├ └ h13201234562008060501000002.xml・・・データファイル(2) └ ¥CLAIMS ├ └ c13201234562008060501000001.xml・・・決済情報ファイル(1) └ └ c13201234562008060501000002.xml・・・決済情報ファイル(2)																

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)																		
L 2 7 0 1	データファイルのファイル名が誤っています。 [ファイル名] [(桁数)桁目が(エラー理由)] (特定保健指導データファイル)	・ 特定保健指導データファイルのファイル名が下記の命名規則に準拠していない ファイル名： ZnnnnnnnnnnYYYYMMDDNXmmmmmm.xml ①Z：ファイル種別 (“g”固定) ②nnnnnnnnnn：保健指導実施機関番号(10 桁の数字) ③YYYYMMDD：ファイル作成年月日(西暦 8 桁の数字) ④N：同日分割送信回数(1 桁の数字(0～9)) ⑤X：種別(1：特定健診 2：特定保健指導) ⑥mmmmmm：ファイル通番(6 桁の数字(000000～999999)) ・ 特定保健指導データファイル名の「種別」がルートフォルダ名の「実施区分」と一致していない ※. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><th>桁数</th><th>エラー理由</th></tr><tr><td>31</td><td>半角 31 桁ではありません</td></tr><tr><td>1</td><td>規定された頭文字(g)ではありません</td></tr><tr><td>2～11</td><td>システムに登録された健診等機関番号ではありません</td></tr><tr><td>12～19</td><td>日付形式ではありません</td></tr><tr><td>20</td><td>数字形式ではありません</td></tr><tr><td>21</td><td>ルートフォルダの種別と一致しません</td></tr><tr><td>22～27</td><td>数字形式ではありません</td></tr><tr><td>28～31</td><td>規定された拡張子(.xml)ではありません</td></tr></table>	桁数	エラー理由	31	半角 31 桁ではありません	1	規定された頭文字(g)ではありません	2～11	システムに登録された健診等機関番号ではありません	12～19	日付形式ではありません	20	数字形式ではありません	21	ルートフォルダの種別と一致しません	22～27	数字形式ではありません	28～31	規定された拡張子(.xml)ではありません	データファイルのファイル名が誤っています。 [Z13201234562008060502000001.xml][1 桁目が規定された頭文字(g)ではありません]
			桁数	エラー理由																	
			31	半角 31 桁ではありません																	
			1	規定された頭文字(g)ではありません																	
			2～11	システムに登録された健診等機関番号ではありません																	
12～19	日付形式ではありません																				
20	数字形式ではありません																				
21	ルートフォルダの種別と一致しません																				
22～27	数字形式ではありません																				
28～31	規定された拡張子(.xml)ではありません																				
・ ファイル種別が誤っている。 Z13201234562008060502000001.xml																					
データファイルのファイル名が誤っています。 [g1320123456200806050201.xml][1～31 桁目が半角 31 桁ではありません]																					
・ ファイル名(ファイル通番)の長さが違う。 g1320123456200806050201.xml																					
データファイルのファイル名が誤っています。 [g13201234562008060501000001.xml][21 桁目がルートフォルダの種別と一致しません]																					
・ 1 番目のデータファイルの種別が“1”となっている。 ¥1320123456_94899010_200806050_2 …… ルートフォルダ └ ¥DATA └ g13201234562008060501000001.xml…データファイル(1) └ g13201234562008060502000002.xml…データファイル(2) └ ¥CLAIMS └ p13201234562008060502000001.xml…決済情報ファイル(1) └ p13201234562008060502000002.xml…決済情報ファイル(2)																					

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)																		
L 2 7 0 1 決済情報ファイルのファイル名が誤っています。[ファイル名][桁数]桁目が(エラー理由)] (特定健診決済情報ファイル)		・ 特定健診決済情報ファイルのファイル名が下記の命名規則に準拠していない ファイル名： ZnnnnnnnnnnYYYYMMDDNXmmmmmm.xml ①Z：ファイル種別(“c”固定) ②nnnnnnnnnn：健診実施機関番号(10桁の数字) ③YYYYMMDD：ファイル作成年月日(西暦8桁の数字) ④N：同日分割送信回数(1桁の数字(0～9)) ⑤X：種別(1：特定健診 2：特定保健指導) ⑥mmmmmm：ファイル通番(6桁の数字(000000～999999)) ・ 特定健診決済情報ファイル名の「種別」がルートフォルダ名の「実施区分」と一致していない ※. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><th>桁数</th><th>エラー理由</th></tr><tr><td>31</td><td>半角31桁ではありません</td></tr><tr><td>1</td><td>規定された頭文字(c)ではありません</td></tr><tr><td>2～11</td><td>システムに登録された健診等機関番号ではありません</td></tr><tr><td>12～19</td><td>日付形式ではありません</td></tr><tr><td>20</td><td>数字形式ではありません</td></tr><tr><td>21</td><td>ルートフォルダの種別と一致しません</td></tr><tr><td>22～27</td><td>数字形式ではありません</td></tr><tr><td>28～31</td><td>規定された拡張子(.xml)ではありません</td></tr></table>	桁数	エラー理由	31	半角31桁ではありません	1	規定された頭文字(c)ではありません	2～11	システムに登録された健診等機関番号ではありません	12～19	日付形式ではありません	20	数字形式ではありません	21	ルートフォルダの種別と一致しません	22～27	数字形式ではありません	28～31	規定された拡張子(.xml)ではありません	決済情報ファイルのファイル名が誤っています。 [Z13201234562008060501000001.xml][1桁目が規定された頭文字(c)ではありません]
			桁数	エラー理由																	
			31	半角31桁ではありません																	
			1	規定された頭文字(c)ではありません																	
			2～11	システムに登録された健診等機関番号ではありません																	
12～19	日付形式ではありません																				
20	数字形式ではありません																				
21	ルートフォルダの種別と一致しません																				
22～27	数字形式ではありません																				
28～31	規定された拡張子(.xml)ではありません																				
・ ファイル種別が誤っている。 Z13201234562008060501000001.xml																					
決済情報ファイルのファイル名が誤っています。 [c1320123456200806050101.xml][1～31桁目が半角31桁ではありません]																					
・ ファイル名(ファイル通番)の長さが違う。 c1320123456200806050101.xml																					
決済情報ファイルのファイル名が誤っています。 [c13201234562008060502000001.xml][21桁目がルートフォルダの種別と一致しません]																					
・ 1番目の決済情報ファイルの種別が“2”となっている。 ¥1320123456_94899010_200806050_1 ルートフォルダ └ ¥DATA ├ └ h13201234562008060501000001.xml・・・データファイル(1) ├ └ h13201234562008060501000002.xml・・・データファイル(2) └ ¥CLAIMS ├ └ c13201234562008060502000001.xml・・・決済情報ファイル(1) └ └ c13201234562008060501000002.xml・・・決済情報ファイル(2)																					

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)																		
L 2 7 0 1 決済情報ファイルのファイル名が誤っています。[ファイル名][(桁数)桁目が(エラー理由)] (特定保健指導決済情報ファイル)		・ 特定保健指導決済情報ファイルのファイル名が下記の命名規則に準拠していない ファイル名： ZnnnnnnnnnnYYYYMMDDNXmmmmmm.xml ①Z：ファイル種別(“p”固定) ②nnnnnnnnnn：保健指導実施機関番号(10 桁の数字) ③YYYYMMDD：ファイル作成年月日(西暦 8 桁の数字) ④N：同日分割送信回数(1 桁の数字(0～9)) ⑤X：種別(1：特定健診 2：特定保健指導) ⑥mmmmmm：ファイル通番(6 桁の数字(000000～999999)) ・ 特定保健指導決済情報ファイル名の「種別」がルートフォルダ名の「実施区分」と一致していない ※. エラーメッセージの埋め込み文字 <table><tr><th>桁数</th><th>エラー理由</th></tr><tr><td>31</td><td>半角 31 桁ではありません</td></tr><tr><td>1</td><td>規定された頭文字(p)ではありません</td></tr><tr><td>2～11</td><td>システムに登録された健診等機関番号ではありません</td></tr><tr><td>12～19</td><td>日付形式ではありません</td></tr><tr><td>20</td><td>数字形式ではありません</td></tr><tr><td>21</td><td>ルートフォルダの種別と一致しません</td></tr><tr><td>22～27</td><td>数字形式ではありません</td></tr><tr><td>28～31</td><td>規定された拡張子(.xml)ではありません</td></tr></table>	桁数	エラー理由	31	半角 31 桁ではありません	1	規定された頭文字(p)ではありません	2～11	システムに登録された健診等機関番号ではありません	12～19	日付形式ではありません	20	数字形式ではありません	21	ルートフォルダの種別と一致しません	22～27	数字形式ではありません	28～31	規定された拡張子(.xml)ではありません	決済情報ファイルのファイル名が誤っています。 [Z13201234562008060502000001.xml][1 桁目が規定された頭文字(p)ではありません]
			桁数	エラー理由																	
			31	半角 31 桁ではありません																	
			1	規定された頭文字(p)ではありません																	
			2～11	システムに登録された健診等機関番号ではありません																	
12～19	日付形式ではありません																				
20	数字形式ではありません																				
21	ルートフォルダの種別と一致しません																				
22～27	数字形式ではありません																				
28～31	規定された拡張子(.xml)ではありません																				
・ ファイル種別が誤っている。 Z13201234562008060502000001.xml																					
決済情報ファイルのファイル名が誤っています。 [p1320123456200806050201.xml][1～31 桁目が半角 31 桁ではありません]																					
・ ファイル名(ファイル通番)の長さが違う。 p1320123456200806050201.xml																					
決済情報ファイルのファイル名が誤っています。 [p13201234562008060501000001.xml][21 桁目がルートフォルダの種別と一致しません]																					
・ 1 番目の決済情報ファイルの種別が“1”となっている。 ¥1320123456_94899010_200806050_2 …… ルートフォルダ └ ¥DATA ├ g13201234562008060502000001.xml…データファイル(1) ├ g13201234562008060502000002.xml…データファイル(2) └ ¥CLAIMS ├ p13201234562008060501000001.xml…決済情報ファイル(1) └ p13201234562008060502000002.xml…決済情報ファイル(2)																					

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 7 0 4	データファイル[ファイル名]に対応する決 済情報ファイルがありません。 (特定健診データファイル)	対となる特定健診決済情報ファイル(先頭文字が“c”で2文字目以降が特定健診 データファイル名と同じ)が存在しない。	データファイル[h13201234562008060501000002.xml]に対応する決済情 報ファイルがありません。 ・2番目のデータファイルと対になる決済情報ファイルが決済情報フォル ダ内に存在しない。 ¥1320123456_94899010_200806050_1ルートフォルダ └ ¥DATA └ h13201234562008060501000001.xml...データファイル(1) └ h13201234562008060501000002.xml...データファイル(2) └ ¥CLAIMS └ c13201234562008060501000001.xml...決済情報ファイル(1)
L 2 7 0 4	データファイル[ファイル名]に対応する決 済情報ファイルがありません。 (特定保健指導データファイル)	対となる特定保健指導決済情報ファイル(先頭文字が“p”で2文字目以降が特定 保健指導データファイル名と同じ)が存在しない。	データファイル[g13201234562008060502000002.xml]に対応する決済情 報ファイルがありません。 ・2番目のデータファイルと対になる決済情報ファイルが決済情報フォル ダ内に存在しない。 ¥1320123456_94899010_200806050_2 ルートフォルダ └ ¥DATA └ g13201234562008060502000001.xml...データファイル(1) └ g13201234562008060502000002.xml...データファイル(2) └ ¥CLAIMS └ p13201234562008060502000001.xml...決済情報ファイル(1)
L 2 7 0 4	決済情報ファイル[ファイル名]に対応する データファイルがありません。 (特定健診決済情報ファイル)	対となる特定健診データファイル(先頭文字が“h”で2文字目以降が特定健診決 済情報ファイル名と同じ)が存在しない。	決済情報ファイル[c13201234562008060501000002.xml]に対応するデー タファイルがありません。 ・2番目の決済情報ファイルと対になるデータファイルがデータフォル ダ内に存在しない。 ¥1320123456_94899010_200806050_1ルートフォルダ └ ¥DATA └ h13201234562008060501000001.xml...データファイル(1) └ ¥CLAIMS └ c13201234562008060501000001.xml...決済情報ファイル(1) └ c13201234562008060501000002.xml...決済情報ファイル(2)

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 7 0 4	決済情報ファイル[ファイル名]に対応するデータファイルがありません。 (特定保健指導決済情報ファイル)	対となる特定保健指導データファイル(先頭文字が“g”で2文字目以降が特定保健指導決済情報ファイル名と同じ)が存在しない。	決済情報ファイル[p13201234562008060502000002.xml]に対応するデータファイルがありません。 ・2番目の決済情報ファイルと対になるデータファイルがデータフォルダ内に存在しない。 <pre> ¥1320123456_94899010_200806050_2 ・・・ ルートフォルダ ├ ¥DATA │ └ g13201234562008060502000001.xml・・・データファイル(1) └ ¥CLAIMS ├── p13201234562008060502000001.xml・・・決済情報ファイル(1) └ p13201234562008060502000002.xml・・・決済情報ファイル(2) </pre>
L 2 7 0 7	以下の項目と同一のファイルを当月[処理年月]分として既に受付けています。実施区分、健診等機関番号、保険者番号、受診券整理番号、生年月日、男女区分[実施区分の値/健診等機関番号の値/保険者番号の値/受診券整理番号の値/生年月日の値/男女区分の値] (特定健診決済情報ファイル)	当月処理において決済情報ファイルに記録されている項目(実施区分、特定健診機関番号、保険者番号、受診券整理番号、生年月日、男女区分)と同一の内容の決済情報ファイルが既に受け付けられている	
L 2 7 0 8	以下の項目と同一のファイルを当月[処理年月]分として既に受付けています。実施区分、健診等機関番号、保険者番号、利用券整理番号、生年月日、男女区分、実施時点[健診等機関番号の値/保険者番号の値/利用券整理番号の値/生年月日の値/男女区分の値/実施時点の値] (特定保健指導決済情報ファイル)	当月処理において特定保健指導決済情報ファイルに記録されている項目(実施区分、保健指導区分、実施時点、特定保健指導機関番号、保険者番号、利用券整理番号、生年月日、男女区分)と同一の内容の特定保健指導決済情報ファイルが既に受け付けられている	
L 2 7 1 1	該当の健診等データは[処理年月]分の処理が終了するまで返戻として受け付けることが出来ません。翌月以降に改めて送信してください。 (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	オンラインによる保険者報告は前月23日、当月3日、当月13日であり、その返戻の受付期間は、当月1日から当月末までであるため、前月の23日に送付したデータを前月中に返戻した場合はエラーとなる。	8月23日報告分のデータを8月中に返戻した場合(7月の返戻データ受付期間中のため)

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 7 1 2	既に同一のファイル名で受付けています。同日分割番号、日付、ファイル通番を変更してください。[ファイル名] (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	・当月処理において同一の決済情報ファイル名のデータを受付けている。(同一人物か否かは関係なし) ・当月処理において同一の決済情報ファイル名のデータを健診等機関と保険者の両方から受付た場合も後から受付た時に同じメッセージが表示される	既に同一のファイル名で受付けています。同日分割番号、日付、ファイル通番を変更してください。[c13201234562008060501000001.xml] 自身で別の受診者のデータを同一ファイル名で送付している場合は、同日分割番号等を変更して重複しないようにする。
L 2 8 0 2	データファイルがシステムに取り込めません。[ファイル名] (特定健診データファイル)	・ファイル内の文字コードが UTF8 以外(シフト JIS 等)である。 ・XML 形式のファイルではない。(ファイルが壊れている、ルート要素に対応する要素名(先頭文字が"/"のルート要素名)が無い、又は CSV 形式やテキスト形式等) ・名前空間(ルート要素名など)の定義が誤っている。	データファイルがシステムに取り込めません。 [h13201234562008060501000001.xml] ・“h13201234562008060501000001.xml”のルート要素名が大文字で記録されている <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?> <CLINICALDOCUMENT xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../XSD/hc08_V08.xsd"> </CLINICALDOCUMENT></pre> ・“h13201234562008060501000001.xml”が XML として認識できない(ファイルが壊れている)
L 2 8 0 2	データファイルがシステムに取り込めません。[ファイル名] (特定保健指導データファイル)	・ファイル内の文字コードが UTF8 以外(シフト JIS 等)である。 ・XML 形式のファイルではない。(ファイルが壊れている、ルート要素に対応する要素名(先頭文字が"/"のルート要素名)が無い、又は CSV 形式やテキスト形式等) ・名前空間(ルート要素名など)の定義が誤っている。	データファイルがシステムに取り込めません。 [g13201234562008060502000001.xml] ・“g13201234562008060502000001.xml”のルート要素名が大文字で記録されている <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?> <CLINICALDOCUMENT xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../XSD/hg08_V08.xsd"> </CLINICALDOCUMENT></pre> ・“g13201234562008060502000001.xml”が XML として認識できない(ファイルが壊れている)

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 2 8 0 2	決済情報ファイルがシステムに取り込めません。[ファイル名] (特定健診決済情報ファイル)	・ファイル内の文字コードが UTF8 以外(シフト JIS 等)である。 ・XML 形式のファイルではない。(ファイルが壊れている、ルート要素に対応する要素名(先頭文字が"/"のルート要素名)が無い、又は CSV 形式やテキスト形式等) ・名前空間(ルート要素名など)の定義が誤っている。	決済情報ファイルがシステムに取り込めません。 [c13201234562008060501000001.xml] ・“c13201234562008060501000001.xml”のルート要素名が大文字になっている <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?> <CHECKUPCLAIM xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ../XSD/cc08_V08.xsd"> . . . </CHECKUPCLAIM></pre>
			決済情報ファイルがシステムに取り込めません。 [c13201234562008060501000001.xml] ・“c13201234562008060501000001.xml”が XML として認識できない(ファイルが壊れている)
L 2 8 0 2	決済情報ファイルがシステムに取り込めません。[ファイル名] (特定保健指導決済情報ファイル)	・ファイル内の文字コードが UTF8 以外(シフト JIS 等)である。 ・XML 形式のファイルではない。(ファイルが壊れている、ルート要素に対応する要素名(先頭文字が"/"のルート要素名)が無い、又は CSV 形式やテキスト形式等) ・名前空間(ルート要素名など)の定義が誤っている。	決済情報ファイルがシステムに取り込めません。 [p13201234562008060502000001.xml] ・“p13201234562008060502000001.xml”のルート要素名が大文字になっている <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?> <HEALTHGUIDANCECLAIM xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ../XSD/gc08_V08.xsd"> </HEALTHGUIDANCECLAIM></pre>
			決済情報ファイルがシステムに取り込めません。 [p13201234562008060502000001.xml] ・“p13201234562008060502000001.xml”が XML として認識できない(ファイルが壊れている)

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)										
L 2 8 0 3	データファイルのスキーマチェックでエラーが発生しました。[ファイル名] このエラーを修正するためにはシステム開発者にご相談ください。 参考メッセージ[エラーメッセージ] (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)	・ファイルがスキーマ定義に則っていない。 ※参考メッセージ [エラーメッセージ] は最大3 個まで表示する。	・必須のタグが記録されていない ・タグの記録順番が誤っている 別資料のスキーマチェックエラー事例を参照										
L 2 8 0 3	決済情報ファイルのスキーマチェックでエラーが発生しました。[ファイル名] このエラーを修正するためにはシステム開発者にご相談ください。 参考メッセージ[エラーメッセージ] (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	・ファイルがスキーマ定義に則っていない。 ※参考メッセージ [エラーメッセージ] は最大3 個まで表示する。	・必須のタグが記録されていない ・タグの記録順番が誤っている 別資料のスキーマチェックエラー事例を参照										
L 2 8 0 6	(対象ファイル)のルートタグの記録が誤っています。誤[値]正[値] (特定健診データファイル) (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導データファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	・ルートタグの記録が誤って記録されている <table><tr><th>対象ファイル</th><th>ルートタグ</th></tr><tr><td>特定健診データファイル</td><td>ClinicalDocument</td></tr><tr><td>特定健診決済情報ファイル</td><td>checkupClaim</td></tr><tr><td>特定保健指導データファイル</td><td>ClinicalDocument</td></tr><tr><td>特定保健指導決済情報ファイル</td><td>healthGuidanceClaim</td></tr></table>	対象ファイル	ルートタグ	特定健診データファイル	ClinicalDocument	特定健診決済情報ファイル	checkupClaim	特定保健指導データファイル	ClinicalDocument	特定保健指導決済情報ファイル	healthGuidanceClaim	データファイルのルートタグの記録が誤っています。誤[clinicalDocument]正[ClinicalDocument]
対象ファイル	ルートタグ												
特定健診データファイル	ClinicalDocument												
特定健診決済情報ファイル	checkupClaim												
特定保健指導データファイル	ClinicalDocument												
特定保健指導決済情報ファイル	healthGuidanceClaim												

■ L 3 エラー(エラー番号 L 3 0 0 0 番台)

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 2 0 4 (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	被保険者証等記号に全角文字と半角文字が混在しています。	被保険者証等記号 (subjectPerson/insuranceCard/symbol@extension) に全角文字と半角文字が混在して記録されている	被保険者証等記号に全角文字と半角文字が混在しています。 ・ 全角文字と半角文字が混在して記録されている <subjectPerson> <insuranceCard> <symbol extension="新橋 12345" root="1.2.392.200119.6.204" />
L 3 2 0 4 (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	被保険者証等番号に全角文字と半角文字が混在しています。	被保険者証等番号 (subjectPerson/insuranceCard/number@extension) に全角文字と半角文字が混在して記録されている	被保険者証等番号に全角文字と半角文字が混在しています。 ・ 全角文字と半角文字が混在して記録されている <subjectPerson> <insuranceCard> <number extension="番号 3" root="1.2.392.200119.6.205" />
L 3 2 0 7 (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	氏名に全角スペースが含まれています。	氏名 (subjectPerson/name) に全角スペースが含まれた値が記録されている	氏名に全角スペースが含まれています。 ・ 全角スペースが混在して記録されている <subjectPerson> <name>トクテイ ケンシン</name>
L 3 3 0 3 (特定健診決済情報ファイル)	受診券整理番号が登録済の受診券整理番号と一致していません	受診券整理番号 (checkupCard/id@extension) に受診券マスタに存在(一致)しない値が記録されている(マスタ未登録か誤った受診券整理番号) ※当該エラーが発生していることにより、各窓口負担金額の合計と窓口負担金額(合計)が一致していても、L4504「各窓口負担金額の合計と窓口負担金額(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	受診券整理番号が登録済の受診券整理番号と一致していません ・ 受診券マスタに存在しない値("9999999999")が記録されている <checkupCard> <id extension="9999999999" root="1.2.392.200119.6.209" />
L 3 3 0 3 (特定保健指導決済情報ファイル)	利用券整理番号が登録済の利用券整理番号と一致していません。	利用券整理番号 (healthGuidanceCard/id@extension) に利用券マスタに存在(一致)しない値が記録されている(マスタ未登録か誤った利用券整理番号)	利用券整理番号が登録済の利用券整理番号と一致していません。 ・ 利用券マスタに存在しない値("9999999999")が記録されている <healthGuidanceCard> <id extension="9999999999" root="1.2.392.200119.6.210" />
L 3 4 0 2 (特定健診データファイル)	健診実施年月日が受診券整理番号の有効期限を過ぎています。	健診実施年月日 (documentationOf/serviceEvent/effectiveTime@value) に受診券マスタの当該受診券の有効期限外の値が記録されている	健診実施年月日が受診券整理番号の有効期限を過ぎています。 ・ 当該受診券マスタ情報の有効期限が 2008/09/30 で実施日が 2008/10/05 で記録されている <documentationOf> <serviceEvent> <effectiveTime value="20081005" />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 0 2	保健指導実施年月日が利用券整理番号の有効期限を過ぎています。 (特定保健指導データファイル)	・利用券で報告区分(code@code)が"21"の場合、保健指導実施年月日(documentationOf/serviceEvent/effectiveTime@value)に利用券マスタの当該利用券の有効期限外の値が記録されている	保健指導実施年月日が利用券整理番号の有効期限を過ぎています。 ・当該利用券マスタ情報の有効期限が 2009/03/31 で実施日が 2009/05/05 で記録されている <pre> <code code="21" codeSystem="1.2.392.200119.6.1001" /> <documentationOf> <serviceEvent> <effectiveTime value="20090505" /> </pre>
L 3 4 0 2	保健指導実施年月日がセット券整理番号の有効期限を過ぎています。 (特定保健指導データファイル)	・セット券で報告区分(code@code)が"21"又は"25"かつ初回面接①の実施日付(component/structuredBody/component/section/entry/act/effectiveTime@value)に値が記録されていない場合、保健指導実施年月日(documentationOf/serviceEvent/effectiveTime@value)にセット券マスタの当該セット券の有効期限外の値が記録されている	保健指導実施年月日がセット券整理番号の有効期限を過ぎています。 ・当該セット券マスタ情報の有効期限が 2019/04/30 で実施日が 2019/06/05 で記録されている <pre> <code code="21" codeSystem="1.2.392.200119.6.1001" /> <documentationOf> <serviceEvent> <effectiveTime value="20190605" /> </pre>
L 3 4 0 2	初回面接①の実施日付がセット券整理番号の有効期限を過ぎています。 (特定保健指導データファイル)	・セット券で報告区分(code@code)が"21"又は"25"かつ初回面接①の実施日付(component/structuredBody/component/section/entry/act/effectiveTime@value)に値が記録されている場合、初回面接①の実施日付(component/structuredBody/component/section/entry/act/effectiveTime@value)にセット券マスタの当該セット券の有効期限外の値が記録されている	初回面接①の実施日付がセット券整理番号の有効期限を過ぎています。 ・当該セット券マスタ情報の有効期限が 2019/04/30 で実施日が 2019/06/05 で記録されている <pre> <code code="25" codeSystem="1.2.392.200119.6.1001" /> <component> <section> <code code="90020" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" displayName="指導初回①情報セクション"/> <text/> <entry> <act classCode="ACT" moodCode="EVN"> <effectiveTime value="20190605"/> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 0 3 実施済みポイント数が180ポイント未満です。 (特定保健指導決済情報ファイル)		保健指導区分(encounter/guidanceLevel@code)が“1”(積極的支援)かつ実施時点(encounter/guidanceTiming@code)が“2”(実績評価時)の場合、実施済みポイント数(settlement/pointCountCompleted@value)に180ポイント未満の値が記録されている	実施済みポイント数が180ポイント未満です。 ・実施済みポイント数が100ポイントで記録されている <pre><encounter> <guidanceLevel code="1" /> <guidanceTiming code="2" /> <settlement> <pointCountCompleted value="100" /></pre>
L 3 4 0 3 計画上のポイント数が180ポイント未満です。 (特定保健指導決済情報ファイル)		実施時点(encounter/guidanceTiming@code)が“3”(途中終了時)の場合、計画上のポイント数(settlement/pointCountIntended@value)に180ポイント未満の値が記録されている	計画上のポイント数が180ポイント未満です。 ・計画上のポイント数が100ポイントで記録されている <pre><settlement> <pointCountIntended value="100" /></pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 0 4	詳細な健診(貧血検査)の健診結果が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が"2"又は"4"の場合、単価(詳細な健診・貧血検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する健診項目コードが、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※実施理由は「実施」として記録されている ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(貧血検査)の健診結果が記録されていません。 ・ 詳細な健診として貧血検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に貧血検査の健診項目(ヘマトクリット値、血色素量[ヘモグロビン値]、赤血球数の何れか)が実施として記録されていない ○ 決済情報ファイル <pre><settlement> <claimType code="2" /> <unitPriceDetail> <observation code="1" /> <amount value="500" currency="JPY" /> </unitPriceDetail></pre> ○ データファイル <pre><entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code nullFlavor="NA" /> <entryRelationship typeCode="COMP"> <!-- ヘマトクリット --> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true"> <code code="2A040000001930102" /> </observation> </entryRelationship> </entry></pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 0 4	詳細な健診(心電図検査)の健診結果が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が"2"又は"4"の場合、単価(詳細な健診・心電図検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する健診項目コードが、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※実施理由は「実施」として記録されている ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(心電図検査)の健診結果が記録されていません。 ・ 詳細な健診として心電図検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に心電図検査の健診項目(心電図(所見の有無)、心電図(所見)、心電図検査(対象者)の何れか)が実施として記録されていない ○決済情報ファイル <pre><settlement> <claimType code="2" /> <unitPriceDetail> <observation code="2" /> <amount value="500" currency="JPY" /> </unitPriceDetail></pre> ○データファイル <pre><entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code nullFlavor="NA" /> <entryRelationship typeCode="COMP"> <!--心電図(所見の有無)--> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true"> <code code="9A110160700000011" /> </observation> </entryRelationship> </entry></pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 0 4	詳細な健診(眼底検査)の健診結果が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が“2”又は“4”の場合、単価(詳細な健診・眼底検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する健診項目コードが、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※実施理由は「実施」として記録されている ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(眼底検査)の健診結果が記録されていません。 ・ 詳細な健診として眼底検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に眼底検査の健診項目(眼底検査(キースワグナー分類)、眼底検査(シェイエ分類: H)、眼底検査(シェイエ分類: S)、眼底検査(SCOTT 分類)、眼底検査(Wong-Mitchell 分類)、眼底検査(改変 Davis 分類)、眼底検査(その他所見)、眼底検査(対象者)の何れかが実施として記録されていない ○決済情報ファイル <pre> <settlement> <claimType code="2" /> <unitPriceDetail> <observation code="3" /> <amount value="500" currency="JPY" /> </unitPriceDetail> </pre> ○データファイル <pre> <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code nullFlavor="NA" /> <entryRelationship typeCode="COMP"> <!--眼底検査(キースワグナー分類)--> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true"> <code code="9E1001660000000011" /> </observation> </entryRelationship> </entry> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 0 4	詳細な健診(血清クレアチニン検査)の健診結果が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が“2”又は“4”の場合、単価(詳細な健診・血清クレアチニン検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する健診項目コードが、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※実施理由は「実施」として記録されている ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(血清クレアチニン検査)の健診結果が記録されていません。 ・ 詳細な健診として血清クレアチニン検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に血清クレアチニン検査の健診項目(血清クレアチニン、eGFR、血清クレアチニン検査(対象者)の何れか)が実施として記録されていない ○決済情報ファイル <pre><settlement> <claimType code="2" /> <unitPriceDetail> <observation code="4" /> <amount value="500" currency="JPY" /> </unitPriceDetail></pre> ○データファイル <pre><entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code nullFlavor="NA" /> <entryRelationship typeCode="COMP"> <!--血清クレアチニン --> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true"> <code code="3C015000002327101" /> </observation> </entryRelationship> </entry></pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 0 4	追加健診又は人間ドックの健診結果が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	・請求区分(settlement/claimType@code)が“3”又は“4”の場合、単価(追加健診又は人間ドック)の項目コード(settlement/unitPriceOther/observation@code)に対応する健診項目コードが、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※実施理由は「実施」として記録されている ・請求区分(settlement/claimType@code)が“2”又は“4”の場合、単価(追加健診又は人間ドック)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する健診項目コードと実施理由が、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	追加健診又は人間ドックの健診結果が記録されていません。 ・任意追加健診として HBs 抗原の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に HBs 抗原の健診項目コードが実施として記録されていない ○決済情報ファイル <pre><settlement> <claimType code="2" /> <unitPriceOther> <observation code="5F016141002399811" /> <amount value="500" currency="JPY" /> </unitPriceOther></pre> ○データファイル <pre><entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code nullFlavor="NA" /> <entryRelationship typeCode="COMP"> <!-- HBs 抗原 --> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true"> <code code="5F016141002399811" /> </observation> </entryRelationship> </entry></pre> ・詳細な健診として貧血検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に貧血検査の健診項目(ヘマトクリット値、血色素量[ヘモグロビン値]、赤血球数の何れか)の項目コードと実施理由が実施として記録されていない

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 0 6 (特定健診決済情報ファイル)	保険者と特定健診機関との間に有効な契約がありません。	・請求区分(settlement/claimType@code)が“3”又は“4”の場合、単価(追加健診又は人間ドック)の項目コード(settlement/unitPriceOther/observation@code)に対応する契約情報が当月の契約情報マスタに存在しない。 ・請求区分(settlement/claimType@code)が“5”(人間ドック)以外の場合、データファイルの健診実施年月日(documentationOf/serviceEvent/effectiveTime@value)時点での保険者と特定健診機関との間の実施委託契約が契約情報マスタに存在しない。又は実施委託契約が無効となっている ・請求区分(settlement/claimType@code)が“2”又は“4”の場合、単価(詳細な健診)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する契約情報が当月の契約情報マスタに存在しない。	保険者と特定健診機関との間に有効な契約がありません。 ・「単価(追加健診又は人間ドック)の項目コード」で指定されている健診項目(任意項目)に関する、A特定健診機関(“1320123456”)とA保険者(“06130123”)との契約情報が無い ・A特定健診機関(“1320123456”)とA保険者(“06130123”)との実施委託契約情報が無い、又は実施委託契約が無効な状態で、受け付けられている ・「単価(詳細な健診)の項目コード」で指定されている健診項目(貧血検査、心電図検査、眼底検査、血清クレアチニン検査)に関する、A特定健診機関(“1320123456”)とA保険者(“06130123”)との契約情報が無い
L 3 4 0 6 (特定保健指導決済情報ファイル)	保険者と特定保健指導機関との間に有効な契約がありません。	・データファイルの保健指導実施年月日(documentationOf/serviceEvent/effectiveTime@value)時点での保険者と特定保健指導機関との間の実施委託契約が契約情報マスタに存在しない。又は実施委託契約が無効となっている ・セット券の場合、契約情報マスタの保健指導初回分割面接FLGに「1」が設定されていない	保険者と特定保健指導機関との間に有効な契約がありません。 ・A保健指導機関(“1320123456”)とA保険者(“06130123”)との実施委託契約情報が無い、又は実施委託契約が無効な状態で、受け付けられている ・セット券の場合、保健指導初回分割面接可能である契約情報が無い
L 3 4 1 0 (特定健診決済情報ファイル)	詳細な健診(貧血検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。	請求区分(settlement/claimType@code)が“2”又は“4”の場合、単価(詳細な健診・貧血検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する健診項目コードと実施理由が、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(貧血検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。 ・詳細な健診として貧血検査の単価が500円で記録されているが、対となるデータファイル内に貧血検査の健診項目(ヘマトクリット値、血色素量[ヘモグロビン値]、赤血球数の何れか)の項目コードと実施理由が実施として記録されていない
L 3 4 1 0 (特定健診決済情報ファイル)	詳細な健診(心電図検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。	請求区分(settlement/claimType@code)が“2”又は“4”の場合、単価(詳細な健診・心電図検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する健診項目コードと実施理由が、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(心電図検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。 ・詳細な健診として心電図検査の単価が500円で記録されているが、対となるデータファイル内に心電図検査の健診項目(心電図(所見の有無)、心電図(所見)、心電図(対象者)の何れか)の項目コードと実施理由が実施として記録されていない

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 1 0	詳細な健診(眼底検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が“2”又は“4”の場合、単価(詳細な健診・眼底検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する健診項目コードと実施理由が、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(眼底検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。 ・ 詳細な健診として眼底検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に眼底検査の健診項目(眼底検査(キースワグナー分類)、眼底検査(シェイエ分類: H)、眼底検査(シェイエ分類: S)、眼底検査(SCOTT 分類)、眼底検査(Wong-Mitchell 分類)、眼底検査(改変 Davis 分類)、眼底検査(その他所見)、眼底検査(対象者)の何れか)の項目コードと実施理由が実施として記録されていない
			詳細な健診(血清クレアチニン検査)の健診結果と実施理由が記録されていません。 ・ 詳細な健診として血清クレアチニン検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に血清クレアチニン検査の健診項目(血清クレアチニン、eGFR、血清クレアチニン(対象者)の何れか)の項目コードと実施理由が実施として記録されていない
L 3 4 1 2	特定健診機関番号は既に廃止されています。 (特定健診決済情報ファイル)	機関マスタの当該機関情報の廃止年月日が記録されている場合、データファイルの健診実施年月日(documentationOf/serviceEvent/effectiveTime@value)に廃止年月日の翌日以降の値が記録されている	特定健診機関番号は既に廃止されています。 ・ A 特定健診機関(“1320123456”)が 2008 年 6 月末(“20080630”)で廃止になっている状態で、A 特定健診機関のデータファイルの健診実施年月日に 2008 年 6 月末以降の日付が記録されていた
L 3 4 1 2	特定保健指導機関番号は既に廃止されています。 (特定保健指導決済情報ファイル)	機関マスタの当該機関情報の廃止年月日が記録されている場合、データファイルの保健指導実施年月日(documentationOf/serviceEvent/effectiveTime@value)に廃止年月日の翌日以降の値が記録されている	特定保健指導機関番号は既に廃止されています。 ・ A 保健指導機関(“1320123456”)が 2008 年 12 月末(“20081231”)で廃止になっている状態で、A 特定健診機関のデータファイルの保健指導実施年月日に 2008 年 12 月末以降の日付が記録されていた
L 3 4 1 3	保険者番号の取扱い期限を過ぎています。 (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	保険者マスタの当該保険者情報の取扱期限が記録されている場合、データファイルの健診実施年月日(保健指導実施年月日)(documentationOf/serviceEvent/effectiveTime@value)に取扱期限の翌日以降の値が記録されている	保険者番号の取扱い期限を過ぎています。 ・ A 保険者(“06130123”)の取り扱い期限が 2006 年 6 月末(“20060630”)で終わった状態で、A 保険者分のデータファイルの健診実施年月日(保健指導実施年月日)に 2006 年 6 月末以降の日付が記録されていた

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 1 5	他の検診による負担金額が単価(合計)を超えています。 (特定健診決済情報ファイル)	他の検診による負担金額(settlement/paymentByOtherProgram@value)に単価(合計)(settlement/unitAmount@value)の項目値以上の値が記録されている	他の検診による負担金額が単価(合計)を超えています。 ・単価(合計)の金額が 6800 円の時に 10000 円で記録されている <settlement> <unitAmount value="6000" currency="JPY" /> <paymentByOtherProgram value="10000" currency="JPY" />
L 3 4 1 7	詳細な健診(貧血検査)の実施理由が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が"2"又は"4"の場合、単価(詳細な健診・貧血検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する実施理由が、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※貧血検査の健診項目は「実施」として記録されている ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(貧血検査)の実施理由が記録されていません。 ・詳細な健診として貧血検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に貧血検査の実施理由が実施として記録されていない
L 3 4 1 7	詳細な健診(心電図検査)の実施理由が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が"2"又は"4"の場合、単価(詳細な健診・心電図検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する実施理由が、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※心電図検査の健診項目は「実施」として記録されている ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(心電図検査)の実施理由が記録されていません。 ・詳細な健診として心電図検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に心電図検査の実施理由が実施として記録されていない
L 3 4 1 7	詳細な健診(眼底検査)の実施理由が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が"2"又は"4"の場合、単価(詳細な健診・眼底検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する実施理由が、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※眼底検査の健診項目は「実施」として記録されている ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(眼底検査)の実施理由が記録されていません。 ・詳細な健診として眼底検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に眼底検査の実施理由が実施として記録されていない

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 1 7	詳細な健診(血清クレアチニン検査)の実施理由が記録されていません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が“2”又は“4”の場合、単価(詳細な健診・血清クレアチニン検査)の項目コード(settlement/unitPriceDetail/observation@code)に対応する実施理由が、対となるデータファイルに「実施」として記録されていない ※血清クレアチニン検査の健診項目は「実施」として記録されている ※当該エラーが発生していることにより、各単価の合計と単価(合計)が一致していても、L4504「各単価の合計と単価(合計)が一致していません。」のエラーが表示される場合がある。	詳細な健診(血清クレアチニン検査)の実施理由が記録されていません。 ・ 詳細な健診として血清クレアチニン検査の単価が 500 円で記録されているが、対となるデータファイル内に血清クレアチニン検査の実施理由が実施として記録されていない
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの被保険者証等記号が一致していません。 (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)	被保険者証等記号(recordTarget/patientRole/id@extension)に決済情報ファイルの受診者情報(利用者情報)の被保険者証等記号(subjectPerson/insuranceCard/symbol@extension)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの被保険者証等記号が一致していません。 ・ 決済情報ファイルの被保険者証等記号と異なる ○データファイル <recordTarget> <patientRole> <id extension=“港区新橋” root=“1.2.392.200119.6.204” /> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <insuranceCard> <symbol extension=“新橋” root=“1.2.392.200119.6.204” />
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの被保険者証等番号が一致していません。 (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)	被保険者証等番号(recordTarget/patientRole/id@extension)に決済情報ファイルの受診者情報(利用者情報)の被保険者証等番号(subjectPerson/insuranceCard/number@extension)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの被保険者証等番号が一致していません。 ・ 決済情報ファイルの被保険者証等番号と異なる ○データファイル <recordTarget> <patientRole> <id extension=“123” root=“1.2.392.200119.6.205” /> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <insuranceCard> <number extension=“3” root=“1.2.392.200119.6.205” />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの被保険者証等枝番が一致していません。 (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)	被保険者証等枝番(recordTarget/patientRole/id@extension)に決済情報ファイルの受診者情報(利用者情報)の被保険者証等枝番(subjectPerson/insuranceCard/branchCode@extension)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの被保険者証等枝番が一致していません。 ・ 決済情報ファイルの被保険者証等枝番と異なる ○データファイル <recordTarget> <patientRole> <id extension="01" root="1.2.392.200119.6.211" /> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <insuranceCard> <branchCode extension="02" root="1.2.392.200119.6.211" />
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの氏名が一致していません。 (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)	氏名(recordTarget/patientRole/patient/name)に決済情報ファイルの受診者情報(利用者情報)の氏名(subjectPerson/name)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの氏名が一致していません。 ・ 決済情報ファイルの氏名と異なる ○データファイル <recordTarget> <patientRole> <patient> <name>トクテイホケンシドウ</name> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <name>トクテイケンシン</name>
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの生年月日が一致していません。 (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)	生年月日(recordTarget/patientRole/patient/birthTime@value)に決済情報ファイルの受診者情報(利用者情報)の生年月日(subjectPerson/birthTime@value)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの生年月日が一致していません。 ・ 決済情報ファイルの生年月日と異なる ○データファイル <recordTarget> <patientRole> <patient> <birthTime value="19331020" /> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <birthTime value="19551120" />

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 1 8 データファイルと決済情報ファイルの男女区分が一致していません。 (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)		男女区分(recordTarget/patientRole/patient/administrativeGenderCode@code)に決済情報ファイルの受診者情報(利用者情報)の男女区分(subjectPerson/administrativeGender@code)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの男女区分が一致していません。 ・ 決済情報ファイルの男女区分と異なる ○データファイル <recordTarget> <patientRole> <patient> <administrativeGenderCode code="1" /> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <administrativeGenderCode code="2" />
L 3 4 1 8 データファイルと決済情報ファイルの郵便番号が一致していません。 (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)		郵便番号(recordTarget/patientRole/addr/postalCode)に決済情報ファイルの受診者情報(利用者情報)の郵便番号(subjectPerson/addr/postalCode)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの郵便番号が一致していません。 ・ 決済情報ファイルの郵便番号と異なる ○データファイル <recordTarget> <patientRole> <addr> <postalCode>103-1050</postalCode> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <addr> <postalCode>105-1003</postalCode>
L 3 4 1 8 データファイルと決済情報ファイルの住所が一致していません。 (特定健診データファイル)		住所(recordTarget/patientRole/addr)に決済情報ファイルの受診者情報の住所(subjectPerson/addr)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの住所が一致していません。 ・ 決済情報ファイルの住所と異なる ○データファイル <recordTarget> <patientRole> <addr> <u>東京都港区新橋 1-3-0</u> ○決済情報ファイル <subjectPerson> <addr> 東京都港区新橋 5-10-3

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの受診券整理番号が一致していません。 (特定健診データファイル)	受診券整理番号(participant/functionCode/associatedEntity/id@extension)に決済情報ファイルの受診券情報の受診券整理番号(checkupCard/id@extension)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの受診券整理番号が一致していません。 ・ 決済情報ファイルの受診券整理番号と異なる ○データファイル <participant typeCode="HLD"> <functionCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.208" /> <associatedEntity classCode="IDENT"> <id extension="08100001234" root="1.2.392.200119.6.209.108100001234" /> ○決済情報ファイル <checkupCard> <id root="1.2.392.200119.6.209" extension="08100000003" />
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの受診券有効期限が一致していません。 (特定健診データファイル)	受診券有効期限(participant/functionCode/time/high@value)に決済情報ファイルの受診券情報の受診券有効期限(checkupCard/effectiveTime/high@value)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの受診券有効期限が一致していません。 ・ 決済情報ファイルの受診券有効期限と異なる ○データファイル <participant typeCode="HLD"> <functionCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.208" /> <time> <high value="20080630" /> </time> ○決済情報ファイル <checkupCard> <effectiveTime> <high value="20080930" /> </effectiveTime>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの利用券整理番号が一致していません。 (特定保健指導データファイル)	利用券整理番号(participant/functionCode/associatedEntity/id@extension)に決済情報ファイルの利用券情報の利用券整理番号(healthGuidanceCard/id@extension)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの利用券整理番号が一致していません。
			・ 決済情報ファイルの利用券整理番号と異なる ○データファイル <participant typeCode="HLD"> <functionCode code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.208" /> <associatedEntity classCode="IDENT"> <id extension="08200001234" root="1.2.392.200119.6.210.108100001234" /> ○決済情報ファイル <healthGuidanceCard> <id root="1.2.392.200119.6.210" extension="08200000003" />
L 3 4 1 8	データファイルと決済情報ファイルの利用券有効期限が一致していません。 (特定保健指導データファイル)	利用券有効期限(participant/functionCode/time/high@value)に決済情報ファイルの利用券情報の利用券有効期限(healthGuidanceCard/effectiveTime/high@value)と異なる値が記録されている	データファイルと決済情報ファイルの利用券有効期限が一致していません。
			・ 決済情報ファイルの利用券有効期限と異なる ○データファイル <participant typeCode="HLD"> <functionCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.208" /> <time> <high value="20080630" /> </time> ○決済情報ファイル <checkupCard> <effectiveTime> <high value="20080930" /> </effectiveTime>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 1 8	実施済みポイント数と継続的な支援によるポイント(合計)が一致していません。 (特定保健指導決済情報ファイル)	【第三期以前(令和5年度以前実施分)のメッセージ】 保健指導区分(encounter/guidanceLevel@code)が“1”(積極的支援)かつ実施時点(encounter/guidanceTiming@code)が“2”(実績評価時)又は“3”(途中終了時)の場合、対となるデータファイルの「継続的な支援によるポイント(合計)」と異なる値が記録されている。ただし、実施時点が“3”で0ポイントが記録されている場合は除く ※: 「継続的な支援によるポイント(合計)」の項目コードは、“1042800114”	実施済みポイント数と継続的な支援によるポイント(合計)が一致していません。 ・データファイルの集計情報セクション(90070)内の「実施上の継続的な支援によるポイント(合計)」と異なるポイントが記録されている ○データファイル内 <pre><entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1042800114" /> <value xsi:type="INT" value="200" /> </observation> </entryRelationship></pre> ○決済情報ファイル内 <pre><encounter> <guidanceLevel code="1" /> <guidanceTiming code="2" /> <settlement> < pointCountCompleted value="150" /></pre>
L 3 4 1 8	実施済みポイント数とポイント(合計)が一致していません。 (特定保健指導決済情報ファイル)	【第四期(令和6年度以降実施分)のメッセージ】 保健指導区分(encounter/guidanceLevel@code)が“1”(積極的支援)かつ実施時点(encounter/guidanceTiming@code)が“2”(実績評価時)又は“3”(途中終了時)の場合、対となるデータファイルの「ポイント(合計)」と異なる値が記録されている。ただし、実施時点が“3”で0ポイントが記録されている場合は除く ※: 「ポイント(合計)」の項目コードは、“1042010080”	実施済みポイント数とポイント(合計)が一致していません。 ・データファイルの集計情報セクション(90070)内の「ポイント(合計)」と異なるポイントが記録されている ○データファイル内 <pre><entryRelationship typeCode="COMP"> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1042010080" /> <value xsi:type="INT" value="200" /> </observation> </entryRelationship></pre> ○決済情報ファイル内 <pre><encounter> <guidanceLevel code="1" /> <guidanceTiming code="2" /> <settlement> < pointCountCompleted value="150" /></pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 3 4 1 9	生年月日に未来日が記録されています。 (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	生年月日(subjectPerson/birthTime@value)に未来日付(システム日付の翌日以降の日付)が記録されている	生年月日に未来日が記録されています。 ・処理日(システム日付)が2008/06/01で生年月日に2008/11/20で記録されている <subjectPerson> <birthTime value="20081120" />

■ L 4 エラー(エラー番号 L 4 0 0 0 番台)

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 4 3 0 3	請求単価が契約単価と一致していません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が“1”、“2”、“3”、“4”の何れかの場合、単価(基本的な健診)(settlement/unitPriceBasic/amount@value)に契約情報マスタの当該契約情報と異なる値が記録されている	請求単価が契約単価と一致していません。 ・ 契約情報の基本的な健診の単価が 5000 円のところ 10000 円で記録されている <pre> <settlement> <unitPriceBasic> <amount value="010000" currency="JPY" /> </pre>
L 4 3 0 3	請求単価が契約単価と一致していません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が“2”又は“4”の場合、単価(詳細な健診)の単価金額(settlement/unitPriceDetail/amount@value)に契約情報マスタの当該契約情報と異なる値が記録されている	請求単価が契約単価と一致していません。 ・ 契約情報の詳細な健診項目である貧血検査の単価が 1000 円のところ 800 円で記録されている <pre> <settlement> <claimType code="2" /> <unitPriceDetail> <observation code="1" /> <amount value="800" currency="JPY" /> </unitPriceDetail> </pre>
L 4 3 0 3	請求単価が契約単価と一致していません。 (特定健診決済情報ファイル)	請求区分(settlement/claimType@code)が“3”又は“4”の場合、単価(追加健診又は人間ドック)の単価金額(settlement/unitPriceOther/amount@value)に契約情報マスタの当該契約情報と異なる値が記録されている	請求単価が契約単価と一致していません。 ・ 契約情報の追加健診項目である「HBs 抗原 (5F016141002399811)」の単価が 1000 円のところ 500 円で記録されている <pre> <settlement> <claimType code="2" /> <unitPriceOther> <observation code="5F016141002399811" /> <amount value="500" currency="JPY" /> </unitPriceOther> </pre>
L 4 3 0 3	請求単価が契約単価と一致していません。 (特定保健指導決済情報ファイル)	単価(settlement/unitPrice/amount@value)に契約情報マスタの当該契約情報と異なる値が記録されている	請求単価が契約単価と一致していません。 ・ 契約情報の単価が 20000 円のところ 10000 円で記録されている <pre> <settlement> <unitPrice> <amount value="10000" currency="JPY" /> </unitPrice> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 4 3 0 3	支払割合が契約されている内容と一致していません。 (特定保健指導決済情報ファイル)	支払割合(settlement/paymentRate@value)に契約情報マスタの当該契約情報と異なる値が記録されている	支払割合が契約されている内容と一致していません。
			・ 契約情報の支払割合が 40%のところ 60%で記録されている <settlement> <paymentRate value="60" unit="%" />
L 4 3 0 5	請求単価の他に最安値の契約単価があります。 (特定健診決済情報ファイル)	記録されている全ての単価が一致している契約情報マスタの当該契約情報以外に最安値の契約情報が存在している ※単価とは下記のとおり ・ 単価(基本的な健診) ・ 単価(詳細な健診・貧血検査) ・ 単価(詳細な健診・心電図検査) ・ 単価(詳細な健診・眼底検査) ・ 単価(詳細な健診・血清クレアチニン検査) ・ 単価(追加健診又は人間ドック)	請求単価の他に最安値の契約単価があります。
L 4 3 0 5	請求単価の他に最安値の契約単価があります。 (特定保健指導決済情報ファイル)	記録されている単価・支払割合が一致している契約情報マスタの当該契約情報以外に最安値の契約情報が存在している	請求単価の他に最安値の契約単価があります。
L 4 4 1 6	2019 年度より前の年度契約分で、実施年月日が 20191001 以降の請求。 (特定健診データファイル) (特定保健指導データファイル)	2019 年度より前の年度契約に基づく特定健診、特定保健指導の実施日が、2019/10/1 以降である	代行機関による確認に用いるためのエラーコードです。
L 4 5 0 2	窓口負担金額(基本的な健診)の計算値が誤っています。正[計算値] (特定健診決済情報ファイル)	窓口負担金額(基本的な健診)(settlement/paymentForBasic/amount@value)に受診券情報マスタの当該受診券情報より算出した金額と異なる値が記録されている	窓口負担金額(基本的な健診)の計算値が誤っています。正[1000]
			・ 算出した金額が 1000 円のところ 1500 円で記録されている <settlement> <claimType code="4" /> . . . <paymentForBasic> <amount value="001500" currency="JPY" /> </paymentForBasic>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 4 5 0 2 窓口負担金額(詳細な健診)の計算値が誤っています。正[計算値] (特定健診決済情報ファイル)	窓口負担金額(詳細な健診)の計算値が誤っています。正[計算値] (特定健診決済情報ファイル)	窓口負担金額(詳細な健診) (settlement/paymentForDetail/amount@value)に受診券情報マスタの当該受診券情報より算出した金額と異なる値が記録されている	窓口負担金額(詳細な健診)の計算値が誤っています。正[800] ・算出した金額が 800 円のところ 1000 円で記録されている <pre> <settlement> <claimType code="4" /> <paymentForDetail> <amount value="001000" currency="JPY" /> </paymentForDetail> </pre>
L 4 5 0 2 窓口負担金額(追加健診又は人間ドック)の計算値が誤っています。正[計算値] (特定健診決済情報ファイル)	窓口負担金額(追加健診又は人間ドック)の計算値が誤っています。正[計算値] (特定健診決済情報ファイル)	窓口負担金額(追加健診又は人間ドック) (settlement/paymentForOther/amount@value)に受診券情報マスタの当該受診券情報より算出した金額と異なる値が記録されている	窓口負担金額(追加健診又は人間ドック)の計算値が誤っています。正[700] ・算出した金額が 700 円のところ 1000 円で記録されている <pre> <settlement> <claimType code="4" /> <paymentForOther> <amount value="001000" currency="JPY" /> </paymentForOther> </pre>
L 4 5 0 4 各単価の合計と単価(合計)が一致していません。 (特定健診決済情報ファイル)	各単価の合計と単価(合計)が一致していません。 (特定健診決済情報ファイル)	単価(合計) (settlement/unitAmount@value)に各単価の合計値と異なる値が記録されている ※受診券マスタ情報を参照している為、マスタ未登録か誤った受診券整理番号が記録され、L3403、L3410、L3417 エラーが表示される場合にも本エラーが同時に表示される事がある。	各単価の合計と単価(合計)が一致していません。 ・算出した金額が 6800 円のところ 6000 円で記録されている <pre> <settlement> <unitAmount value="6000" currency="JPY" /> </pre>
L 4 5 0 4 各窓口負担金額の合計と窓口負担金額(合計)が一致していません。 (特定健診決済情報ファイル)	各窓口負担金額の合計と窓口負担金額(合計)が一致していません。 (特定健診決済情報ファイル)	窓口負担金額(合計) (settlement/paymentAmount@value)に各窓口負担金額の合計値と異なる値が記録されている ※受診券マスタ情報を参照している為、マスタ未登録か誤った受診券整理番号が記録され、L3303 エラーが表示される場合にも本エラーが同時に表示される事がある。	窓口負担金額(合計)の計算値が誤っています。 ・算出した金額が 1800 円のところ 1000 円で記録されている <pre> <settlement> <paymentAmount value="1000" currency="JPY" /> </pre>
L 4 5 0 5 請求金額の計算値が誤っています。 (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	請求金額の計算値が誤っています。 (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	請求金額 (settlement/claimAmount@value)に決済情報の各項目より算出した金額と異なる値が記録されている	請求金額の計算値が誤っています。 ・算出した金額が 5000 円のところ 15000 円で記録されている <pre> <settlement> <claimAmount value="15000" currency="JPY" /> </pre>

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 4 5 0 5 算定金額の計算値が誤っています。 (特定保健指導決済情報ファイル)		算定金額(settlement/calculatedAmount@value)に決済情報の各項目より算出した金額と異なる値が記録されている	算定金額の計算値が誤っています。
			算出した金額が 8000 円のところ 5000 円で記録されている <pre><settlement> <calculatedAmount value="5000" currency="JPY" /></pre>
L 4 5 0 5 窓口負担金額の計算値が誤っています。 (特定保健指導決済情報ファイル)		窓口負担金額(settlement/payment/amount@value)に利用券情報マスタの当該利用券情報より算出した金額と異なる値が記録されている	窓口負担金額の計算値が誤っています。
			算出した金額が 1600 円のところ 1000 円で記録されている <pre><settlement> <payment> <amount value="1000" currency="JPY" /></pre>

■ L 5 エラー(エラー番号 L 5 0 0 0 番台。自動補正エラー)

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 5 5 0 1 (交換用基本情報ファイル)	交換用基本情報ファイルの総ファイル数の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値]	総ファイル数(totalRecordCount@value)に当該アーカイブファイル内のデータファイルと決済情報ファイルの合計ファイル数でない値が記録されている	交換用基本情報ファイルの総ファイル数の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[10]→正[20] ・データファイルフォルダに 10 件、決済情報ファイルフォルダに 10 件存在する場合、総ファイル数が“10”で記録されている。(正:“20”) <totalRecordCount value=“10” />
L 5 5 0 1 (集計情報ファイル)	集計情報ファイルの特定健診受信者の総数の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値]	実施区分(serviceEventType@code)が“1”(特定健診)の場合、特定健診受診者の総数(totalSubjectCount@ value)の値が決済情報ファイルフォルダ内の特定健診決済情報ファイルのファイル数の合計と異なっている	集計情報ファイルの特定健診受信者の総数の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[20]→正[10] ・実際の特定健診決済情報ファイル数が 10 件であるが、特定健診受診者の総数に 20 が記録されている
L 5 5 0 1 (集計情報ファイル)	集計情報ファイルの特定保健指導利用者の総数の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値]	実施区分(serviceEventType@code)が“2”(特定保健指導)の場合、特定保健指導利用者の総数(totalSubjectCount@ value)の値が決済情報ファイルフォルダ内の特定保健指導決済情報ファイルのファイル数の合計と異なっている	集計情報ファイルの特定保健指導利用者の総数の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[20]→正[10] ・実際の特定保健指導決済情報ファイル数が 10 件であるが、特定保健指導利用者の総数に 20 が記録されている
L 5 5 0 1 (集計情報ファイル)	集計情報ファイルの単価の総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値]	実施区分(serviceEventType@code)が“1”(特定健診)の場合、特定健診の単価(合計)の総計(totalCostAmount@value)の値と決済情報ファイルフォルダ内の特定健診決済情報ファイルの「単価(合計)」の合計値が異なっている	集計情報ファイルの単価の総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[10000]→正[50000] ・計算結果が 50000 円であるが、単価の総計に 10000 円が記録されている
L 5 5 0 1 (集計情報ファイル)	集計情報ファイルの算定金額の総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値]	実施区分(serviceEventType@code)が“2”(特定保健指導)の場合、特定保健指導の算定金額の総計(totalCostAmount@value)の値と決済情報ファイルフォルダ内の特定保健指導決済情報ファイルの「算定金額」の合計値が異なっている	集計情報ファイルの算定金額の総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[10000]→正[50000] ・計算結果が 50000 円であるが、算定金額の総計に 10000 円が記録されている

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L 5 5 0 1 (集計情報ファイル)	集計情報ファイルの窓口負担の金額総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値]	・実施区分(serviceEventType@code)が“1”(特定健診)の場合、特定健診の窓口負担の金額総計(totalPaymentAmount@value)の値と決済情報ファイルフォルダ内の特定健診決済情報ファイルの「窓口負担金額(合計)」の合計値が異なっている ・実施区分(serviceEventType@code)が“2”(特定保健指導)の場合、特定保健指導の窓口負担の金額総計(totalPaymentAmount@value)の値と決済情報ファイルフォルダ内の特定保健指導決済情報ファイルの「窓口負担金額(合計)」の合計値が異なっている	集計情報ファイルの窓口負担の金額総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[2000]→正[10000] ・計算結果が10000円であるが、窓口負担の金額総計に2000円が記録されている
L 5 5 0 1 (集計情報ファイル)	集計情報ファイルの他の検診による負担金額の総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値]	実施区分(serviceEventType@code)が“1”(特定健診)の場合、他の検診による負担金額総計(totalPaymentByOtherProgram@value)の値と決済情報ファイルフォルダ内の特定健診決済情報ファイルの「他の検診による負担金額」の合計値が異なっている ※. 特定保健指導では本項目をチェックしない	集計情報ファイルの他の検診による負担金額の総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[6000]→正[8000] ・計算結果が8000円であるが、他の検診による負担金額に6000円が記録されている
L 5 5 0 1 (集計情報ファイル)	集計情報ファイルの請求金額総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[計算値]	・実施区分(serviceEventType@code)が“1”(特定健診)の場合、特定健診の請求金額総計(totalClaimAmount@value)の値と決済情報ファイルフォルダ内の特定健診決済情報ファイルの「請求金額」の合計値が異なっている ・実施区分(serviceEventType@code)が“2”(特定保健指導)の場合、特定保健指導の請求金額総計(totalClaimAmount@value)の値と決済情報ファイルフォルダ内の特定保健指導決済情報ファイルの「請求金額」の合計値が異なっている	集計情報ファイルの請求金額総計の計算値が誤っています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[10000]→正[40000] ・計算結果が40000円であるが、請求金額総計に10000円が記録されている
L 5 9 0 1 (特定健診データファイル) (特定健診項目)	(項目名)に誤ったOID値が記録されています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[補正值]	JLAC10コードまたはCDAセクションコードの項目コード体系OIDが誤って記録されている	データファイルのCDAセクションのコードに誤ったOID値が記録されています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[1. 2. 392. 200119. 6. 100]→正[1. 2. 392. 200119. 6. 1010]
L 5 9 0 2 (特定健診項目)	(項目名)に誤ったXMLデータ型が記録されています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[補正值]	・JLAC10コードに紐づくXMLデータ型と、ファイルに入力されたvalue要素のxsi:type属性が異なる場合は、ファイルの入力値を、JLAC10コードを元に取得したXMLデータ型に補正する。(value要素のxsi:type属性が「CD」でcode属性が「H」又は「L」の場合、補正しない) ・JLAC10コード紐づくXMLデータ型が“PQ”で、コード属性が“H”or“L”のものは、xsi:typeを“CD”に補正する。	データファイルの体重に誤ったXMLデータ型が記録されています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[CD]→正[PQ]

特定健診・保健指導システム エラーコード表

エラーコード	メッセージ	メッセージの説明	事例(具体的なメッセージと原因など)
L5903	(対象ファイル)の名前空間の定義が誤って記録されています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[値]→正[補正值] (特定健診データファイル) (特定健診決済情報ファイル) (特定保健指導データファイル) (特定保健指導決済情報ファイル)	電子的標準様式に定められた名前空間と異なる記録がされている ・ 特定健診データファイル <ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../XSD/hc08_V08.xsd"> ・ 特定健診決済情報ファイル 令和6年度以降(第四期)の場合 <checkupClaim xmlns="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ../XSD/aix08_V08.xsd"> - 令和5年度以前(第三期)の場合 <checkupClaim xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ../XSD/cc08_V08.xsd"> ・ 特定保健指導データ <ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../XSD/hg08_V08.xsd"> ・ 特定保健指導決済情報 令和6年度以降(第四期)の場合 <healthGuidanceClaim xmlns="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ../XSD/aix08_V08.xsd"> - 令和5年度以前(第三期)の場合 <healthGuidanceClaim xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ../XSD/gc08_V08.xsd">	データファイルの名前空間の定義が誤って記録されています。以下の値に補正しましたので、今後の請求ではご注意ください。誤[urn:hl7-org:v2]→正[urn:hl7-org:v3]

特定健診・保健指導システム スキーマチェックのエラー事例

令和6年3月版

社会保険診療報酬支払基金

変更履歴

項番	版	変更内容	区分	変更箇所	変更日	備考
1	第 1 版	新規作成	—	—	2007/10/31	
2	第 2 版	第四期特定健診対応	修正	以下の事例に対して、令和 5 年度と令和 6 年度の名前空間を追加 事例 1 XML ヘッダ情報の記録誤り 事例 23 XML ヘッダ情報の記録誤り	2024/3/31	

— 目次 —

1. 特定健診データファイル	5
XML ヘッダ情報の記録誤り	5
氏名、住所等の記録順序誤り	5
未実施を表す記録方法の誤り	6
単位コードの記録方法の誤り	6
検査項目リスト説明ブロックの記録誤り	6
受診券発行保険者のクラスコード記録誤り	6
ファイル作成日の要素名誤り	7
券面種別の属性名が誤っている	7
基準値の要素名が誤っている	7
測定（項目）値の OID が空文字	7
受診券番号の OID が誤っている	7
コード属性なのに value 属性に値が記録されている	8
methodCode が code の子要素となっている（本来は value 又は interpretationCode の次に出現）	8
observation 要素内の classCode 及び moodCode 属性名が誤っている。また、negationInd の属性値が空白	8
電話番号が” tel:” のみとなっている	8
assignedAuthor 要素内の id 要素の記録方法に誤りがある	8
健診項目が記録されていない entry 要素が存在する	9
検査結果値、検査結果表示名、XML データ型の記録漏れ	9
受診券の OID 記録誤り	9
検査方法コードに値なし	9
interpretationCode と methodCode の順序誤り	10
performer タグの構成誤り	10
2. 特定健診決済情報ファイル	11
XML ヘッダ情報の記録誤り	11
氏名、住所等の記録順序誤り	11
性別タグの属性記録誤り	12
決済情報の記録誤り	12
窓口負担額（基本的な健診）の要素名誤り	13
受診券情報の窓口負担（基本的な健診）の記述誤り（金額が子要素になっていない）	13
窓口負担（詳細な健診）種別コードが指定されていない（空文字）	13
窓口負担金額（合計）が空文字	13
追加健診項目に必須の OID が指定されていない	14

スキーマチェックのエラー事例

金額要素の属性名の誤り	14
被保険者証等記号と番号の OID が逆に記録されている	14
郵便番号に半角カタカナが混在している	14
窓口負担種別コードが空白で記録されている	14
窓口負担金額に何も記録されていない	15
受診券情報の窓口負担額（率）が 6 桁固定ではない	15
窓口負担額（基本的な健診）が 2 つ記録されている	15
窓口負担額（基本的な健診）に code が設定されている	15
窓口負担額（詳細な健診）の code に誤った番号が記録され、金額(amount)のタグがない.....	15
窓口負担額（基本的な健診）が負担なしだが、金額が記録されていない	16
paymentByOtherProgram のタグ名が誤っている	16
追加健診の記録方法が誤っている	17
窓口負担率の場合の記録不備	17

■ 事例に関する補足事項

「誤り事例」欄で色付された部分は誤った記録の具体的な箇所を示しております。

「正しい記録」欄では該当箇所の正しい記録内容を色付けして示しております。

1. 特定健診データファイル

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 1	XML ヘッダ情報の記録誤り	<pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?> <ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../XSD/hc08_V08.xsd"></pre> (参考) 令和 6 年度以降 (第四期以降) 3-1B_特定健診情報ファイル(医療保険者→国)仕様説明書_V4.0.pdf Page8 ※XML ヘッダの基本的な書き方は特定健診情報ファイル仕様説明書を参照してください。 令和 5 年度以前 (第三期以前) 特定健診情報ファイル仕様説明書 Version1.27 Page8 ファイルアーカイブ仕様書 Version1.51 Page4 ※XML ヘッダの基本的な書き方は特定健診情報ファイル仕様説明書を参照してください。	スキーマロケーションの“L”が小文字になっている。 xsi:schemaLocation
事例 2	氏名、住所等の記録順序誤り	<pre><patientRole> ① <id extension="12000001" root="1.2.392.200119.6.101" /> <id extension="あああ" root="1.2.392.200119.6.204" /> <id extension="103" root="1.2.392.200119.6.205" /> ② <addr> <postalCode>105-0004</postalCode> 東京都港区新橋 2-1-3 </addr> ③ <patient> ④ <name>ケンシンタロウ</name> ⑤ <administrativeGenderCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1104" /> ⑥ <birthTime value="19600203" /> </patient> </patientRole></pre>	氏名 (<name>) タグが住所より上に記録されている。 <pre><patientRole> (中略) <name>ケンシンタロウ</name> <addr> <postalCode>105-0004</postalCode> 東京都港区新橋 2-1-3 </addr> <patient> <administrativeGenderCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1104" /> <birthTime value="19600203" /> </patient> </patientRole></pre> ※特定健診決済情報ファイルとは住所、氏名等の順番が異なるので注意してください。

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 3	未実施を表す記録方法の誤り	<pre><entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true"> <code code="9N056000000000011" displayName="既往歴" /> </observation> </entry></pre>	未実施の場合の値“true”が大文字となっている。 negationInd="TRUE"
事例 4	単位コードの記録方法の誤り	<pre><entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N001000000000001" displayName="身長" /> <value xsi:type="PQ" value="165.0" unit="cm" /> </observation> </entry></pre>	単位コードの値が記録されていない。 unit="" 単位コードを適切に設定するか、または単位コードが不要な場合は unit 自体を記録しないでください。
事例 5	検査項目リスト説明ブロックの記録誤り	(例 1 <list>記録ありの例) <pre><title>特定健診検査・問診セッション</title> <text> <list> <item>身長 176.6 cm</item> <item>体重 77.5 kg</item> <item>BMI 25.5 kg/m2</item> <item>腹囲</item> <item>メタボリックシンドローム判定 予備軍該当</item> <item>保健指導レベル 積極的支援</item> </list> </text></pre> (例 2 <list>記録なしの例) <pre><title>任意追加セッション</title> <text/></pre>	検査項目リスト(<list>)タグのみ記録され、検査項目(<item>)タグの記録がされていない。 <pre><text> <list> </list> </text></pre> 検査項目リストを設定する必要がない場合は<list>タグは記録しないでください。
事例 6	受診券発行保険者のクラスコード記録誤り	<pre><associatedEntity classCode="IDENT"> <id extension="10111293841" root="1.2.392.200119.6.209.112000001" /> <scopingOrganization> <id extension="12000001" root="1.2.392.200119.6.101" /> </scopingOrganization> </associatedEntity></pre>	classCode となるべきところが typeCode 等誤った属性が記録されている。 <associatedEntity typeCode="IDENT">

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 7	ファイル作成日の要素名誤り	<code><time value="20080703" /></code>	大文字小文字の誤り <code><Time value="20080703" /></code>
事例 8	券面種別の属性名が誤っている	<code><functionCode code="1" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 208" /></code>	大文字小文字の誤り <code><functionCode Code="1" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 208" /></code>
事例 9	基準値の要素名が誤っている	<code><referenceRange></code> <code><observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN. CRT"></code> ～（中略）～ <code></observationRange></code> <code></referenceRange></code>	observationRange となるべきところが observation となっている。 <code><referenceRange></code> <code><observation classCode="OBS" moodCode="EVN. CRT"></code> ～（中略）～ <code></observation></code> <code></referenceRange></code>
事例 10	測定（項目）値の OID が空文字	<code><observation classCode="OBS" moodCode="EVN. CRT"></code> <code><code code="9N711000000000011" /></code> <code><value xsi:type="CD" code="1" /></code> <code></observation></code> 又は <code><observation classCode="OBS" moodCode="EVN"></code> <code><code code="9N711000000000011" /></code> <code><value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 2003" /></code> <code></observation></code>	<code><observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN. CRT"></code> <code><code code="9N501000000000011" /></code> <code><value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="" /></code> <code></observation></code>
事例 11	受診券番号のOIDが誤っている	<code><id extension="08100006441" root="1. 2. 392. 200119. 6. 209. 106131064" /></code>	<code><id extension="08100006441" root="D_JRKENDATA. 106131064" /></code>

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 12	コード属性なのにvalue属性に値が記録されている	<pre><observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false"> <code code="9N141000000000011" /> <value xsi:type="CD" code="2" /> </observation></pre>	<pre><observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false"> <code code="9N141000000000011" /> <value xsi:type="CD" value="2" /> </observation></pre>
事例 13	methodCode が code の子要素となっている（本来は value 又は interpretationCode の次に出現）	<pre><entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1A010000000190111" displayName="尿蛋白" /> <value xsi:type="CD" code="1" /> <methodCode code="901" codeSystem="1.2.392.200119.6.1007" /> </observation> </entry></pre>	<pre><entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="1A010000000190111" displayName="尿蛋白"> <methodCode code="901" codeSystem="1.2.392.200119.6.1007" /> </code> <value xsi:type="CD" code="1" /> </observation> </entry></pre>
事例 14	observation 要素内の classCode 及び moodCode 属性名が誤っている。また、negationInd の属性値が空白	<pre><observation classCode="OBS" moodCode="EVN"></pre>	<pre><observation classcode="OBS" moodcode="EVN" negationInd=""></pre> <pre><observation classCode="OBS" moodeCode="EVN"></pre>
事例 15	電話番号が "tel:" のみとなっている	<pre><telecom value="tel:9999999999" /></pre>	<pre><telecom value="tel:" /></pre>
事例 16	assignedAuthor 要素内の id 要素の記録方法に誤りがある	<pre><assignedAuthor> <id nullFlavor="NI" /> <assignedPerson> <name>ケンシンタロウ</name> </assignedPerson> </assignedAuthor></pre>	<pre><assignedAuthor> <id code="6" /> <assignedPerson> <name>ケンシンタロウ</name> </assignedPerson> </assignedAuthor></pre>

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 17	健診項目が記録されていない entry 要素が存在する	記録は不要	<entry />
事例 18	検査結果値、検査結果表示名、XML データ型の記録漏れ	<entry> <!--生活習慣の改善--> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N80100000000011" displayName="生活習慣の改善" /> <value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 2007" /> </observation>	<entry> <!--生活習慣の改善--> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N80100000000011" displayName="生活習慣の改善" /> <value xsi:type="CD" code="" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 2007" /> </observation> </entry>
事例 19	受診券の OID 記録誤り	<participant typeCode="HLD"> <functionCode code="1" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 208" /> <time> <high value="20080817" /> </time> <associatedEntity classCode="IDENT"> <id extension="08100000001" root="1. 2. 392. 200119. 6. 209. 106123456" />	受診券番号の OID に空白が記録されている。 <participant typeCode="HLD"> <functionCode code="1" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 208" /> <time><high value="20080817" /></time> <associatedEntity classCode="IDENT"> <id extension="08100000001" root="1. 2. 392. 200119. 6. 209. 106123456" /> OID が間違っている 209. に続く番号は 1 + 保険者番号 <id root="1. 2. 392. 200119. 6. 209. 06123456" extension="08100000192" />
事例 20	検査方法コードに値なし	例 1) 各検査方法に応じたコードを記録 <methodCode code="9N01610000" /> 例 2) 記録なし (未実施や一連検査グループの場合)	methodCode の値が設定されていない。 <methodCode code="" />

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 21	interpretationCode と methodCode の順序誤り	methodCode は interpretationCode の次に記録する <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="3D010000001927201" /> <value xsi:type="PQ" value="100" unit="mg/dL" /> <interpretationCode code="N" /> <methodCode code="3D01030000" codeSystem="1.2.392.200119.6.1007" /> <referenceRange>	記録順番が逆となっている。 <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="3D010000001927201" /> <value xsi:type="PQ" value="100" unit="mg/dL" /> <methodCode code="3D01030000" codeSystem="1.2.392.200119.6.1007" /> <interpretationCode code="N" /> <referenceRange>
事例 22	performer タグの構成誤り	performer タグは effectiveTime と同じ階層のタグ <code code="010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1002" /> <effectiveTime value="20080728"/> <performer typeCode="PRF">	performer タグが effectiveTime の子要素として記録されている。 <code code="010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1002" /> <effectiveTime value="20080728"> <performer typeCode="PRF" /> </effectiveTime> <performer> typecode の c が小文字となっている。 <performer typecode="PRF" />

2. 特定健診決済情報ファイル

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 23	XML ヘッダ情報の記録誤り	令和6年度以降（第四期） <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?> <checkupClaim xmlns="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ./XSD/aix08_V08.xsd"></pre> 令和5年度以前（第三期） <pre><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?> <checkupClaim xmlns="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://tokuteikenshin.jp/checkup/2007 ../XSD/cc08_V08.xsd"></pre>	スキーマロケーションの「s」が小文字になっている。 xsi:schemaLocation
事例 24	氏名、住所等の記録順序誤り	<pre><subjectPerson> ① <performerOrganization> <id root="1.2.392.200119.6.102" extension="1234567890" /> </performerOrganization> ② <insuranceCard> ③ <insurerNumber root="1.2.392.200119.6.101" extension="00001234" /> ④ <symbol root="1.2.392.200119.6.204" extension="あいう" /> ⑤ <number root="1.2.392.200119.6.205" extension="112233" /> ⑥ </insuranceCard> ⑦ <name>ケンシンタロウ</name> ⑧ <addr> <postalCode>105-0004</postalCode> 東京都港区新橋2-1-3 ⑨ </addr> ⑩ <birthTime value="19600501" /> <administrativeGender code="1" /> </subjectPerson></pre>	氏名（<name>）タグが一番最後に記録されている。 <pre><subjectPerson> （中略） </insuranceCard> <addr> <postalCode>105-0004</postalCode> 東京都港区新橋2-1-3 </addr> <birthTime value="19600501" /> <administrativeGender code="1" /> <name>ケンシンタロウ</name> </subjectPerson></pre> ※特定健診データファイルとは住所、氏名等の順番は異なるので注意してください。

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 25	性別タグの属性記録誤り	<code><administrativeGender code="1" /></code>	不要な属性 codeSystem が記録されている。 <code><administrativeGenderCode code="1" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 1104" /></code> ※特定健診データファイルとは記録の仕方が異なるので注意してください。
事例 26	決済情報の記録誤り	<pre> <settlement> ① <claimType code="4" /> ② <commissionType code="2" /> ③ <unitPriceBasic> <amount value="3000" currency="JPY" /> </unitPriceBasic> ④ <unitPriceDetail> <amount value="1000" currency="JPY" /> <observation code="1" /> </unitPriceDetail> <unitPriceDetail> <amount value="1200" currency="JPY" /> <observation code="2" /> </unitPriceDetail> ⑤ <unitPriceOther> <amount value="1400" currency="JPY" /> <observation code="12345678901234567" codeSystem="1. 2. 392. 200119. 6. 1005" /> </unitPriceOther> ⑥ <paymentForBasic> <amount value="000000" currency="JPY" /> </paymentForBasic> ⑦ <paymentForDetail> <amount value="001000" currency="JPY" /> </paymentForDetail> </pre>	窓口負担金額（合計）（<code><paymentAmount></code>）タグが記録されていない。窓口負担金額（合計）が0円であってもタグを記録してください。 単価（基本的な健診）（<code><unitPriceBasic></code>）、窓口負担金額（基本的な健診）（<code><paymentForBasic></code>）、単価（詳細な健診）（<code><unitPriceDetail></code>）の順番で記録されている。 <pre> <unitPriceBasic> <amount value="3000" currency="JPY" /> </unitPriceBasic> <paymentForBasic> <amount value="000000" currency="JPY" /> </paymentForBasic> <unitPriceDetail> <amount value="1000" currency="JPY" /> <observation code="1" /> </unitPriceDetail> </pre> 他の検診による負担金額（<code><paymentByOtherProgram></code>）が一番最後に記録されている。 <pre> < claimAmount value="2900" currency="JPY" /> <paymentByOtherProgram value="2000" currency="JPY" /> </pre>

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
		⑧ <paymentForOther> <amount value="000700" currency="JPY" /> </paymentForOther> ⑨ <unitAmount value="6600" currency="JPY" /> ⑩ <paymentAmount value="1700" currency="JPY" /> ⑪ <paymentByOtherProgram value="2000" currency="JPY" /> ⑫ <claimAmount value="2900" currency="JPY" /> </settlement>	窓口負担金額（基本的な健診）（<paymentForBasic>）タグの記録方法が誤っている。 <paymentForBasic value="000000" currency="JPY" /> ※<paymentForBasic>タグの間に<amount>タグを記録してください。
事例 27	窓口負担額（基本的な健診）の要素名誤り	<paymentForBasic> <amount value="000000" currency="JPY" /> </paymentForBasic>	<CURpaymentForBasic> <amount value="000000" currency="JPY" /> </CURpaymentForBasic>
事例 28	受診券情報の窓口負担（基本的な健診）の記述誤り（金額が子要素になっていない）	<chargeTypeBasic code="2" /> <amount value="001000" currency="JPY" /> </chargeTypeBasic>	<chargeTypeBasic code="2"/> <amount value="001000" currency="JPY" /> -----
事例 29	窓口負担（詳細な健診）種別コードが指定されていない（空文字）	<chargeTypeBasic code="1" /> <chargeTypeDetail code="1" /> ～（中略）～ <paymentForDetail> <amount value="000000" currency="JPY" /> </paymentForDetail>	<chargeTypeBasic code="1" /> <chargeTypeDetail code="" />
事例 30	窓口負担金額（合計）が空文字	<paymentAmount value="005250" currency="JPY" />	<paymentAmount value="" currency="JPY" /> ※金額には paymentForBasic、paymentForDetail、paymentForOther の合計金額を設定してください。

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 31	追加健診項目に必須のOIDが指定されていない	<pre><unitPriceOther> <amount value="0" /> <observation code="9N281160800000049" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005"/> </unitPriceOther></pre>	<pre><unitPriceOther> <amount value="0" /> <observation code="9N281160800000049"/> ----- </unitPriceOther></pre>
事例 32	金額要素の属性名の誤り	<pre><amount value="0" currency="JPY" /></pre>	<pre><amount value="0" unit="JPY" /></pre>
事例 33	被保険者証等記号と番号のOIDが逆に記録されている	<pre><insuranceCard> <insurerNumber root="1.2.392.200119.6.101" extension="06123456" /> <symbol root="1.2.392.200119.6.204" extension="123" /> <number root="1.2.392.200119.6.205" extension="4567" /> </insuranceCard></pre>	<pre><insuranceCard> <insurerNumber root="1.2.392.200119.6.101" extension="06123456" /> <symbol root="1.2.392.200119.6.205" extension="123" /> <number root="1.2.392.200119.6.204" extension="4567" /> </insuranceCard></pre>
事例 34	郵便番号に半角カタカナが混在している	<pre><name>ケンシンタロウ</name> <addr>東京都港区新橋 2 - 1 - 3 <postalCode>105-0004</postalCode> </addr></pre>	<pre><name>ケンシンタロウ</name> <addr>東京都港区新橋 2 - 1 - 3 <postalCode>105-00 ｼﾅ</postalCode> </addr></pre>
事例 35	窓口負担種別コードが空白で記録されている	<pre><chargeTypeDetail code="1" /></pre>	<pre><chargeTypeDetail code="" /></pre>

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 36	窓口負担金額に何も記録されていない	<pre> <paymentForBasic> <amount value="000000" /> </paymentForBasic> <paymentForDetail> <amount value="000000" /> </paymentForDetail> <paymentForOther> <amount value="000000" /> </paymentForOther> </pre>	<pre> <paymentForBasic> <amount /> </paymentForBasic> <paymentForDetail> <amount /> </paymentForDetail> <paymentForOther> <amount /> </paymentForOther> </pre>
事例 37	受診券情報の窓口負担額(率)が6桁固定ではない	<pre> <chargeTypeBasic code="4"> <amount value="007928" currency="JPY" /> </chargeTypeBasic> <chargeTypeDetail code="4"> <amount value="000262" currency="JPY" /> </chargeTypeDetail> </pre>	<pre> <chargeTypeBasic code="4"> <amount value="7928" currency="JPY" /> </chargeTypeBasic> <chargeTypeDetail code="4"> <amount value="262" currency="JPY" /> </chargeTypeDetail> </pre>
事例 38	窓口負担額(基本的な健診)が2つ記録されている	<pre> <paymentForBasic> <amount value="001000" currency="JPY" /> </paymentForBasic> </pre>	<pre> <paymentForBasic> <amount value="001000" currency="JPY" /> </paymentForBasic> <paymentForBasic> <amount value="001000" currency="JPY" /> </paymentForBasic> </pre>
事例 39	窓口負担額(基本的な健診)にcodeが設定されている	<pre> <paymentForBasic> <amount value="000000" currency="JPY" /> </paymentForBasic> <unitAmount value="5250" currency="JPY" /> <paymentAmount value="0" currency="JPY" /> </pre>	<pre> <paymentForBasic> <amount code="1" /> </paymentForBasic> <unitAmount value="5250" currency="JPY" /> <paymentAmount value="0" currency="JPY" /> </pre>
事例 40	窓口負担額(詳細な健診)のcodeに誤った番号が記録され、金額(amount)のタグがない	<pre> <checkupCard> <id root="1.2.392.200119.6.209" extension="08100000001" /> <effectiveTime> <high value="20090331" /> </effectiveTime> <chargeTypeBasic code="2"> <amount value="001000" /> </chargeTypeBasic> </pre>	<pre> <checkupCard> <id root="1.2.392.200119.6.209" extension="08100000001" /> <effectiveTime> <high value="20090331" /> </effectiveTime> <chargeTypeBasic code="2"> <amount value="001000" /> </chargeTypeBasic> </pre>

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
		<pre> </chargeTypeBasic> <chargeTypeDetail code="1"> <amount value="001000" /> </chargeTypeDetail> </checkupCard> ~ (中略) ~ <paymentForDetail> <amount value="000000" /> </paymentForDetail> </pre>	<pre> </chargeTypeBasic> <chargeTypeDetail code="0" /> ----- </checkupCard> ~ (中略) ~ <paymentForDetail> <amount value="000000" /> </paymentForDetail> </pre>
事例 41	窓口負担額（基本的な健診）が負担なしだが、金額が記録されていない	<pre> <paymentForBasic> <amount value="001000" currency="JPY" /> </paymentForBasic> </pre>	<pre> <paymentForBasic code="1"/> ----- </pre>
事例 42	paymentByOtherProgramのタグ名が誤っている	<pre> <paymentByOtherProgram value="0" currency="JPY" /> </pre>	大文字小文字が誤っている <pre> <paymentByotherProgram value="0" currency="JPY" /> </pre> 値が記録されていない。 <pre> <paymentByOtherProgram value="" currency="JPY" /> </pre>

スキーマチェックのエラー事例

	エラー内容	正しい記録	誤り事例
事例 43	追加健診の記録方法が誤っている	検査項目ごとに金額及びコードが記録する。 <unitPriceOther> <amount value="210" currency="JPY" /> <observation code="1A100000000191111" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" /> </unitPriceOther>	追加健診の単価に複数のコードが記録されている。 <unitPriceOther> <amount value="000210" currency="JPY" /> <observation code="1A100000000191111" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" /> <observation code="1A030000000190301" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" /> <observation code="2A0600000001930101" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" /> <observation code="2A0700000001930101" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" /> <observation code="2A0800000001930101" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" /> <observation code="2A0100000001930101" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" /> </unitPriceOther>
事例 44	窓口負担率の場合の記録不備	定率負担の場合は子要素のタグは rate となり、値は 6 桁固定で先頭 3 桁で設定を行う。 <chargeTypeBasic code="3"> <rate value="005000" unit="%" /> </chargeTypeBasic>	タグ名誤り <chargeTypeBasic code="3"> <amount rate="005000" unit="%" /> </chargeTypeBasic> 単位誤り（定率の場合 unit が正しい） <chargeTypeBasic code="3"> <rate value="100000" currency="%" /> </chargeTypeBasic> 値誤り（5 %の場合は 005000 が正しい） <chargeTypeBasic code="3"> <rate value="5.0000" unit="%" /> </chargeTypeBasic>